



スマートバックアップ[°] 操作説明書

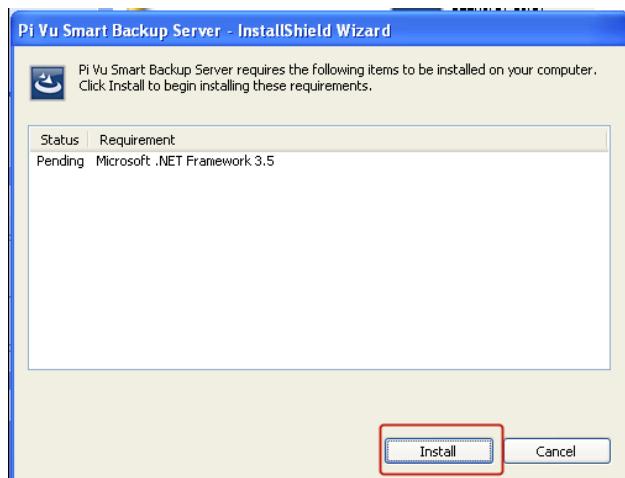
作成：2012/12/10

目次

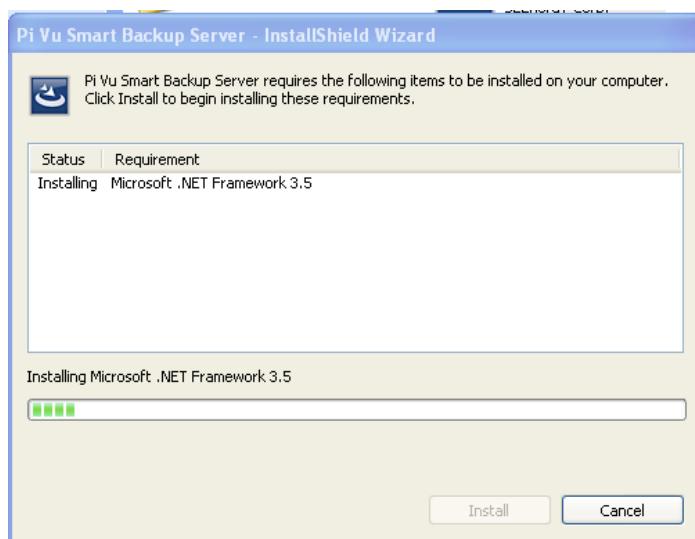
インストール.....	4
.NET Framework 3.5のダウンロード、インストール.....	4
Pi-Vu スマートバックアップのインストール.....	8
システム構成	11
プログラムの起動.....	11
ログイン画面.....	12
バックアップサーバーへの接続	12
サーバーの手動追加.....	13
サーバーの検索.....	14
サーバーの追加.....	15
サーバーの削除.....	16
ログイン	16
管理画面の表示.....	17
HDD予備容量の変更.....	17
サーバポートの変更.....	18
バックアップ用ストレージの追加.....	19
NVR サーバ	20
バックアップ用NVRの追加.....	20
アカウントの追加.....	22
NVRバックアップの設定.....	24
バックアップ開始時間の設定.....	25
バックアップ帯域の設定	25
期間ごとの録画設定.....	26
録画設定.....	27
スケジュール設定.....	27
スケジュールの追加.....	28
新しいスケジュールの適用.....	30
アラート設定.....	31
アラート通知設定.....	31
メールサーバ設定.....	31
イベントトリガーの設定.....	32
メール内容の入力.....	32
ユーザー設定.....	33
グループの追加.....	33
ユーザーの追加.....	35
システムログ.....	36
ログのエクスポート	36
システム管理.....	38
バックアップ構成.....	38
構成の復元.....	39
メディアデータベースの削除.....	39
出力	40
バックアップデータのエクスポート.....	40
バックアップ再生モニター.....	42
バックアップ映像の再生	42

最新イベントの再生	45
再生時間の変更.....	45
ビデオバーの機能.....	47
デジタルPTZ.....	47
スナップショット.....	49
イベント再生モニター.....	50
イベント映像の再生	50

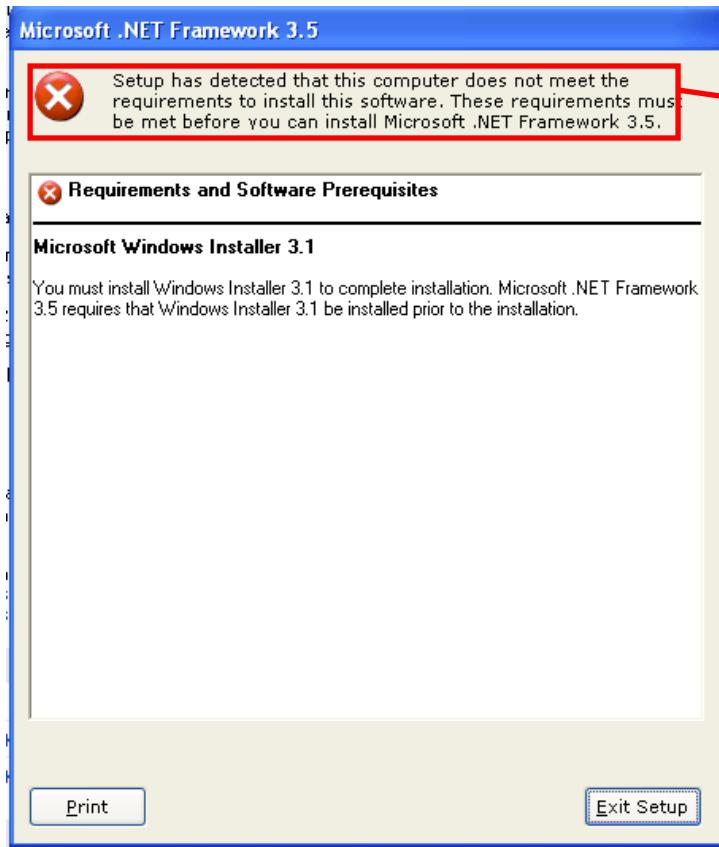
.NET Framework 3.5のダウンロード・インストール



インストールを開始するとお使いのPCに「.NET Framework 3.5」がインストールされているかチェックします。インストールされていない場合は「インストール」ボタンをクリックしてください。Framework のダウンロード、インストールが開始されます。



.NET Framework 3.5のダウンロードが始まります。



Windows Installer 3.1 が
インストールされていない
場合のメッセージ

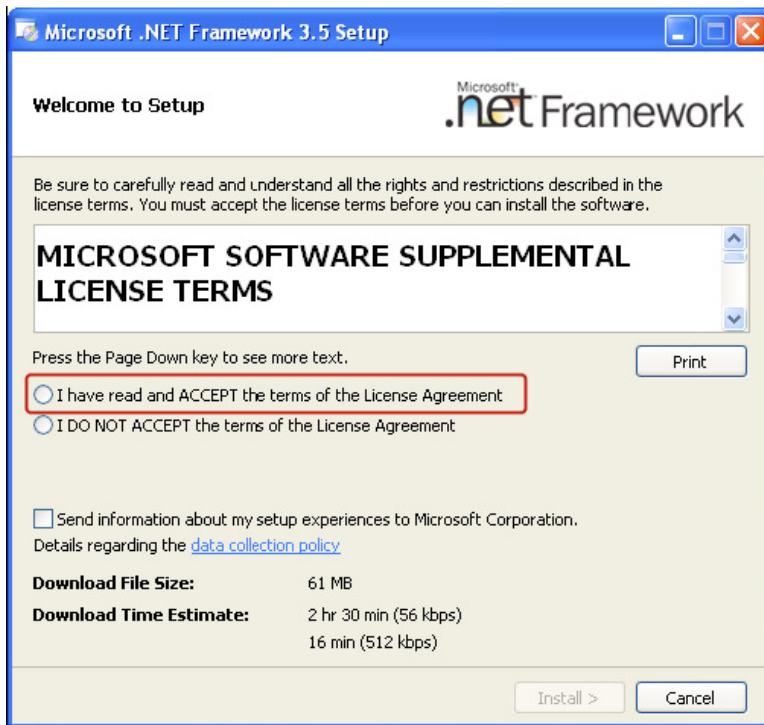
.NET Framework 3.5 のインストールには Windows Installer 3.1 が必要です。Windows Installer 3.1 がインストールされていない場合は上のようなメッセージが表示されます。

.NET Framework 3.5 と Windows Installer 3.1 を別々にインストールする場合は下記のリンクからダウンロードしてください。

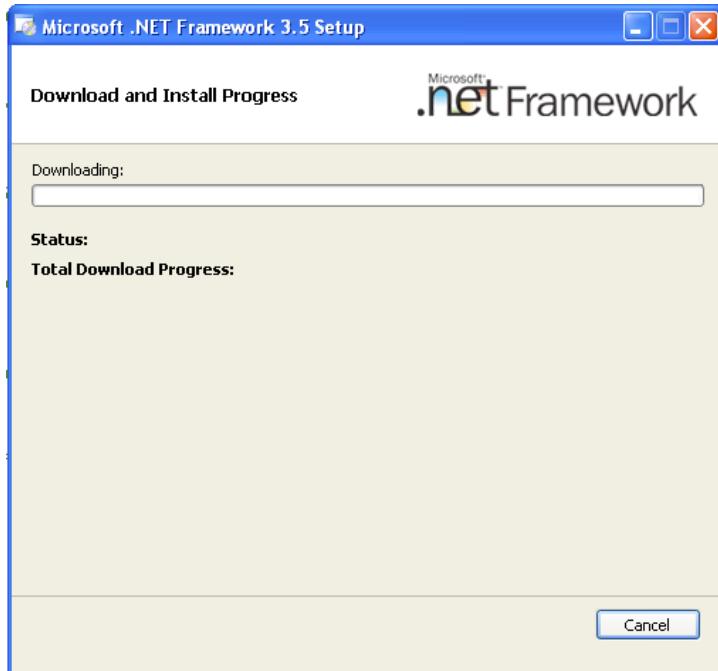
※使用する PC が WindowsXP 2 以上であれば上記メッセージは表示されません。

<http://www.microsoft.com/downloads/en/confirmation.aspx?FamilyId=333325fd-ae52-4e35-b531-508d977d32a6&displaylang=en> (.NET 3.5ダウンロードリンク)

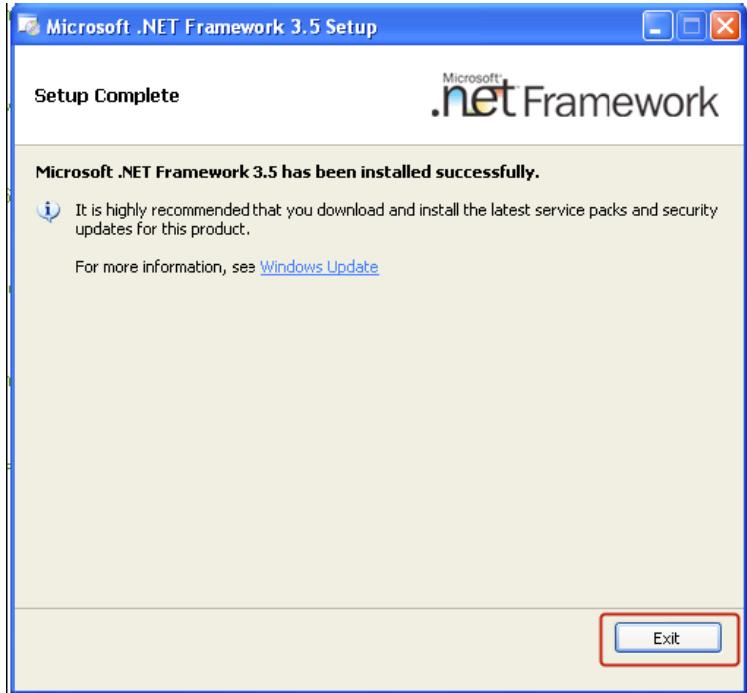
<http://www.microsoft.com/downloads/en/details.aspx?displaylang=en&FamilyID=889482fc-5f56-4a38-b838-de776fd4138c> (Windows Installer 3.1ダウンロードリンク)



ライセンス条項に同意しインストールを開始します。



.NET Framework のダウンロードが始まり、進行状態が表示されます。

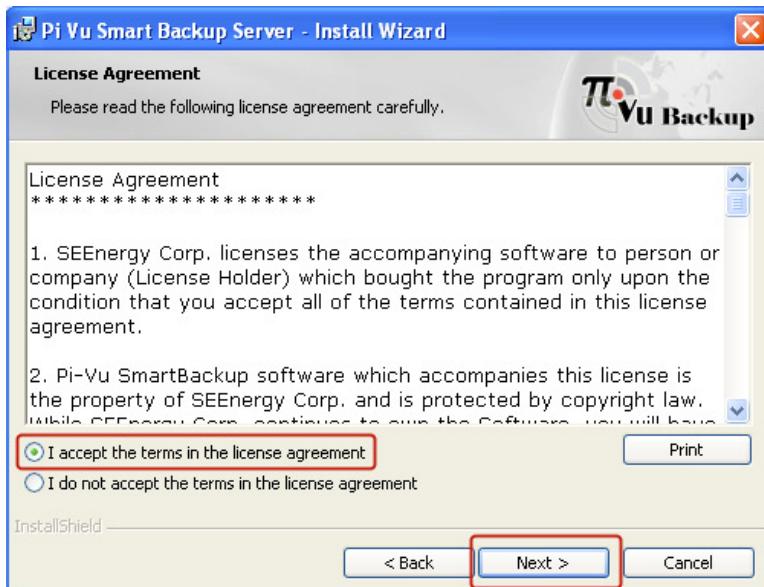


「セットアップが完了しました」というメッセージが表示後、「終了」ボタンをクリックします。これでインストールが完了しました。

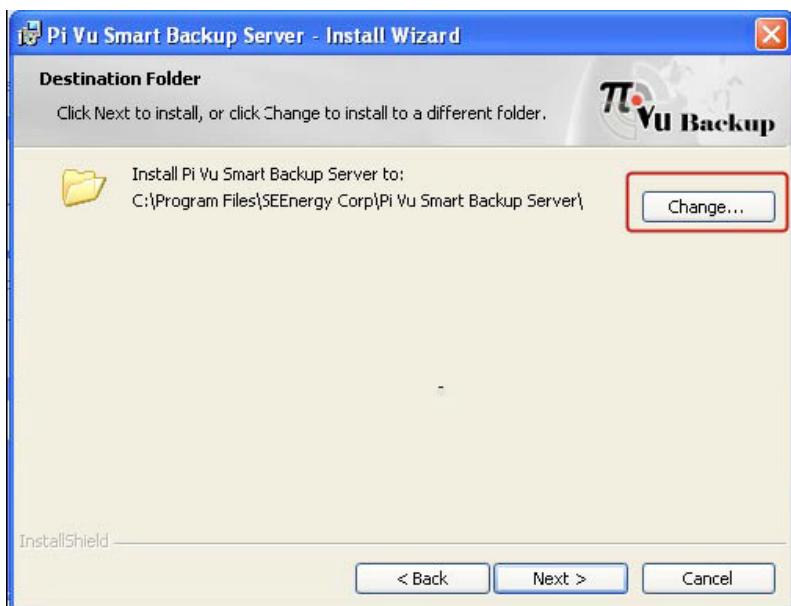
Pi-Vuスマートバックアップのインストール



Setup.exe を実行してスタートバックアップソフトウェアのインストールを開始します。



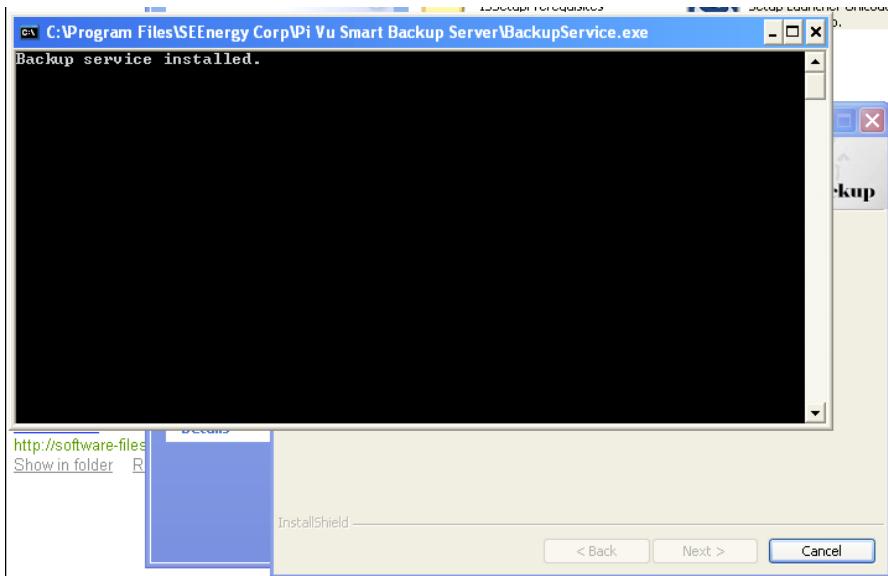
「同意する」のラジオボタンを選択し「次へ」をクリックします。



インストール先を確認し、OK をクリックします。インストール先を変更する場合は「変更」をクリックします。



インストール先の確認画面が表示されます。確認し「インストール」をクリックします。インストールが始まります。



インストールの進行状況とステータスが画面に表示されます。



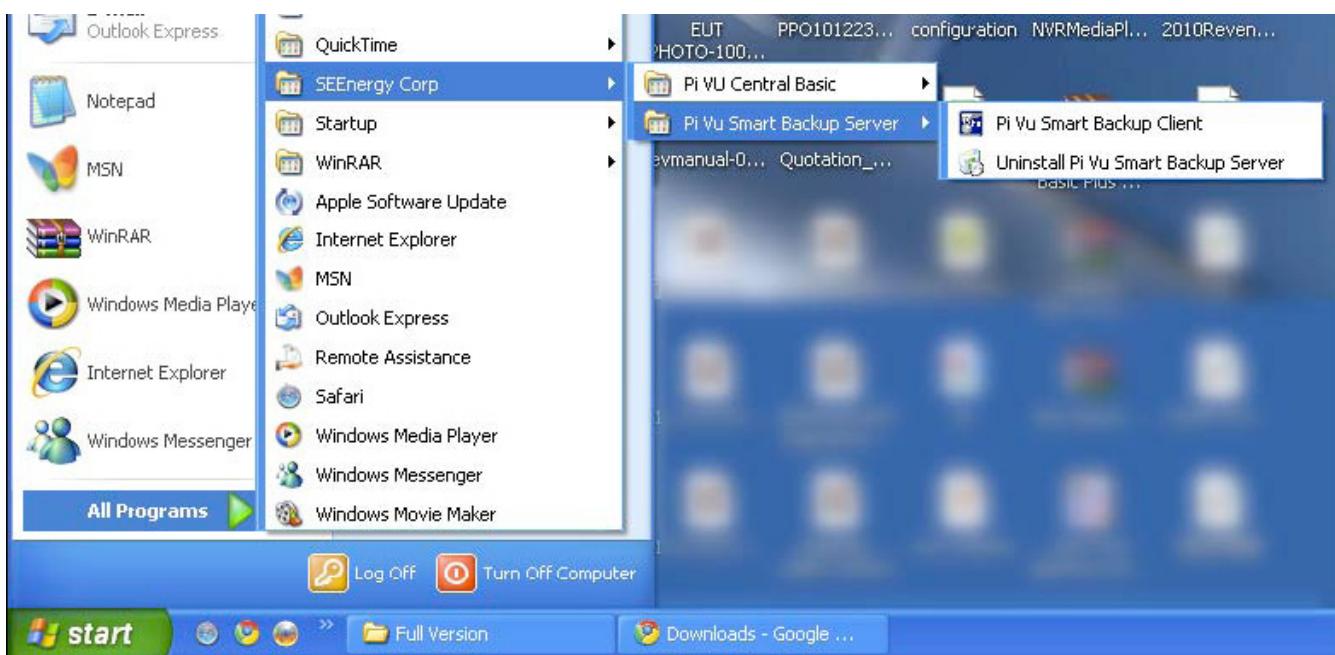
インストールが完了したら「終了」をクリックしてインストールを終了します。

システム構成

プログラムの起動

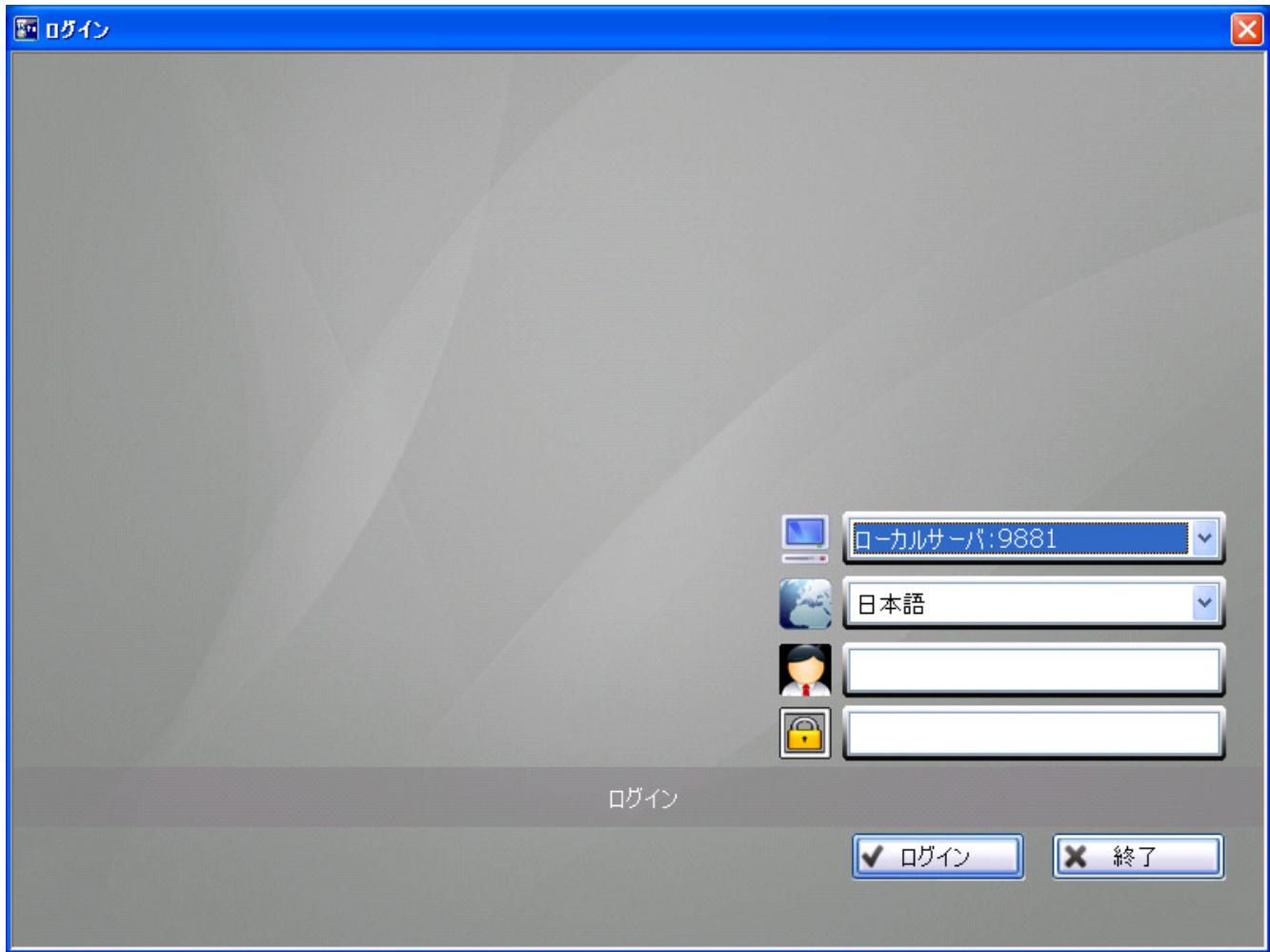


デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックして起動します。



他の起動方法として、Windowsのスタートメニューから「すべてのプログラム」 – 「SEEnergy Corp」 – 「Pi Vu Smart Bakcup Server」 – 「Pi Vu Smart Backup client」をクリックします。

ログイン画面



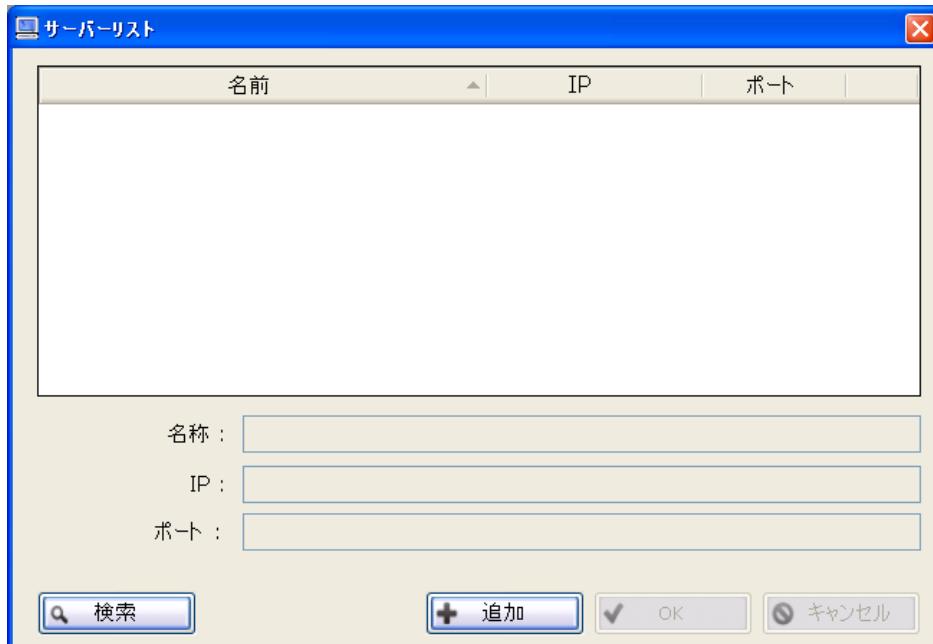
起動するとログイン画面が表示されます。スマートバックアップクライアントへの接続と言語の選択を行います。

スマートバックアップクライアントへの接続



上記のアイコンをクリックするとバックアップサーバーに接続します。

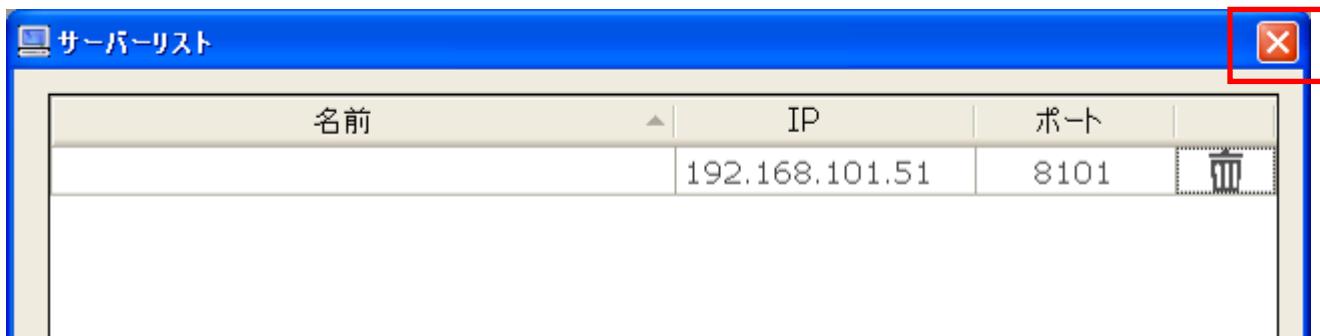
スマートバックアップクライアントの手動追加



上記のようなダイアログボックスが表示されます。サーバーを手動で追加するには、「追加」をクリックします。ローカルネットワーク上で使用可能なサーバーを見つける場合は「検索」をクリックします。

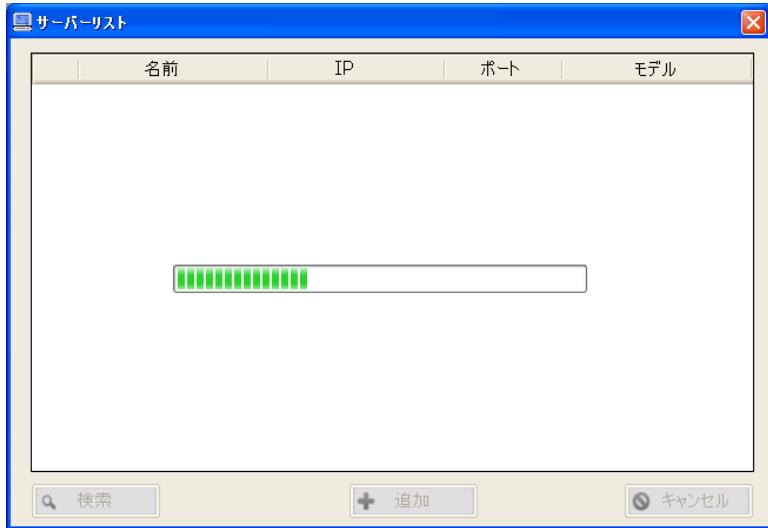


手動で追加するには前のステップで記載した通り、「追加」をクリックします。IP アドレス、ポートを入力し「OK」をクリックします。

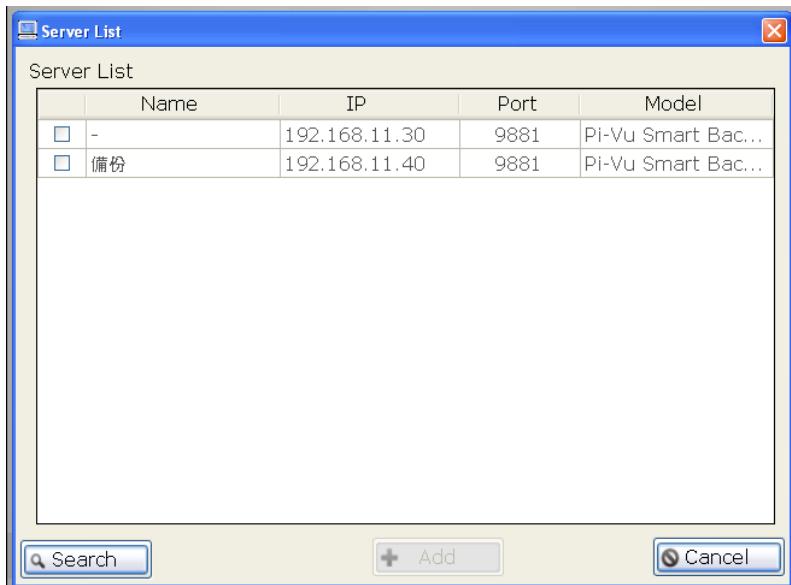


サーバーの追加が完了したら、右上の閉じるボタンをクリックして終了します。

サーバーの検索

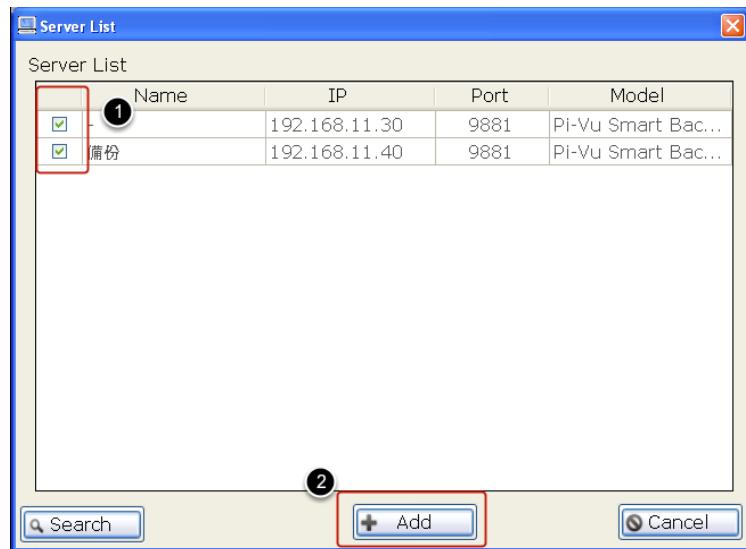


検索ボタンをクリックすると、上記の画面が表示され、使用可能なサーバーを検索します。



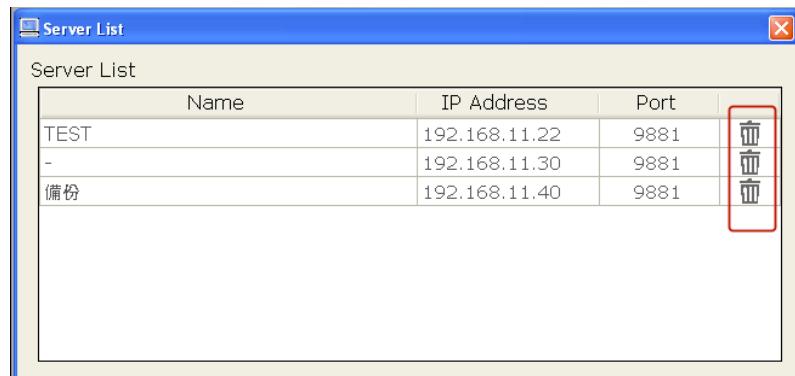
サーバーが見つかるとサーバーリストに表示されます。

サーバーの追加



サーバリストから追加したいサーバーをチェックして「追加」ボタンをクリックして追加します。

サーバーの削除

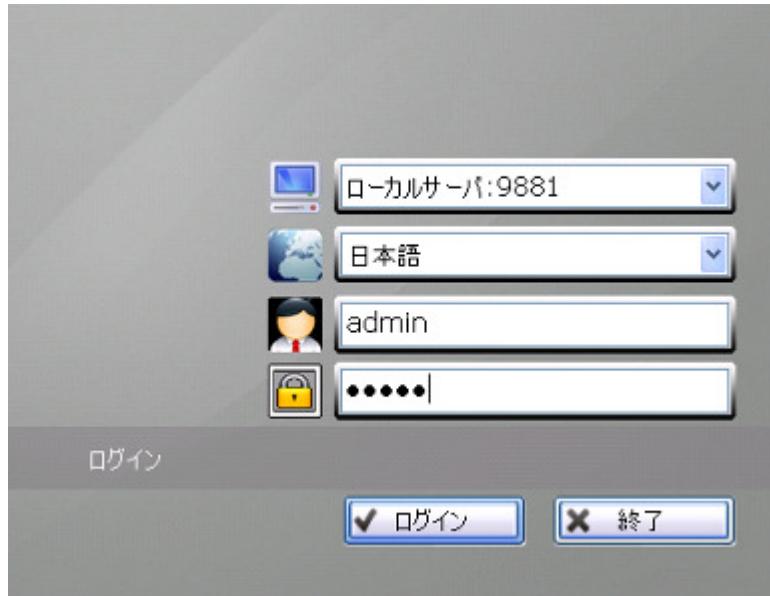


ゴミ箱ボタンをクリックしていつでもサーバーを削除することができます。



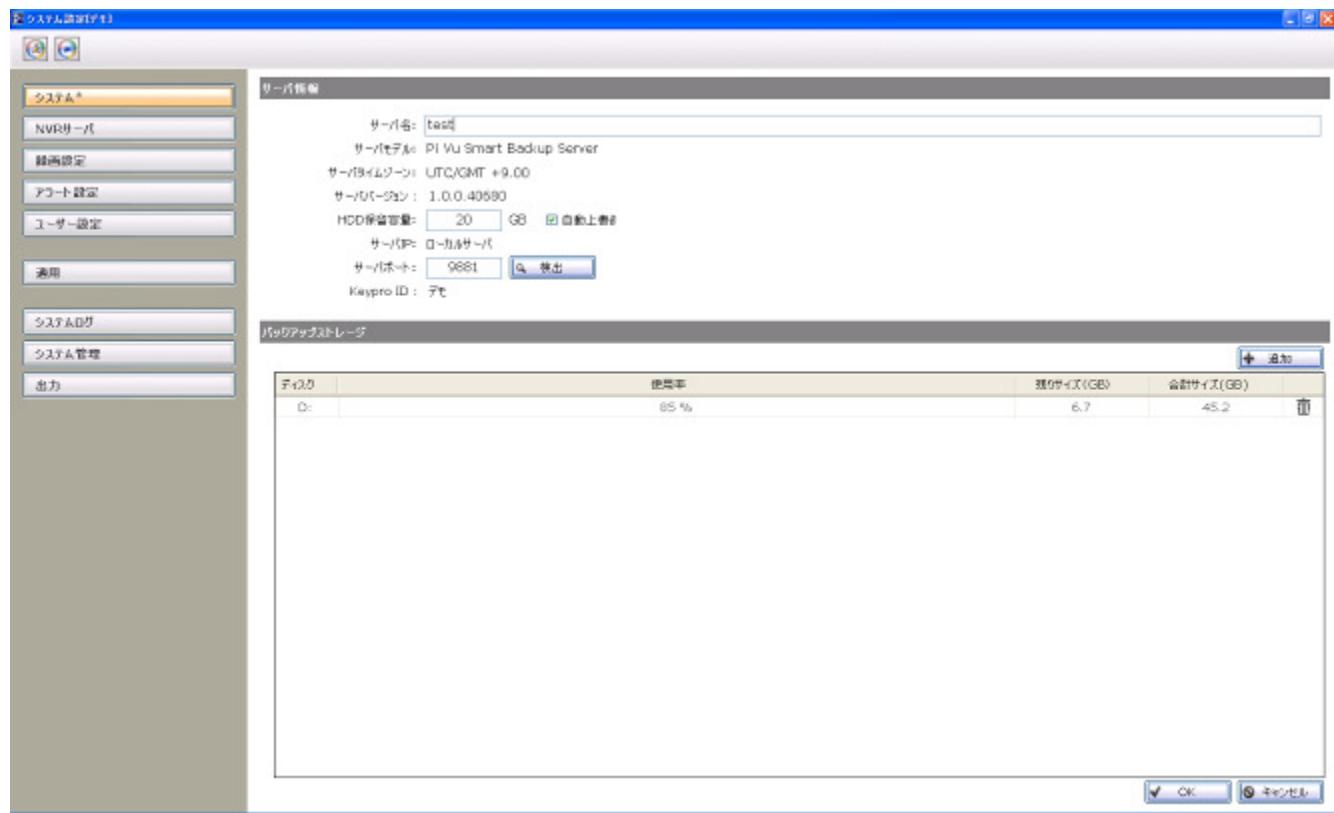
削除する時は確認の為、上記の警告メッセージが表示されます。

ログイン



サーバーの選択と構成が完了したらログイン画面の「ログイン」ボタンをクリックしてください。初期設定ではユーザー名とパスワードは設定されていません。

管理画面の表示



ログインに成功するとシステム画面が表示されます。

HDD予備要領の変更

サーババージョン : 1.0.0.40680

HDD保留容量: GB 自動上書き

サーバIP: ローカルサーバ

システム画面では HDD 予備容量の変更ができます。また、HDD の空き容量が予備容量に達した時「自動上書き」するかチェックできます。

サーバーポートの変更

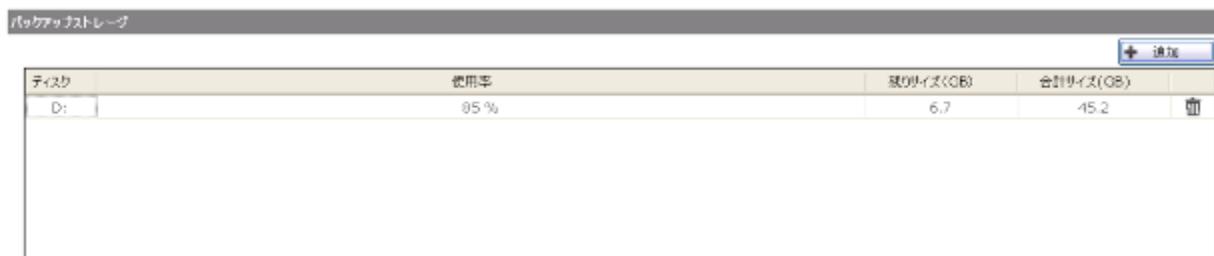
サーバIP: ローカルサーバ
サーバポート:

各スマートバックアップサーバーは初期値 9881 のポートを介して通信されます。ただし、複数のサーバーが同一のローカルネットワーク上で動作しているときは別々のポートで通信する必要があります。



ポートが既に使用されている場合は上記のメッセージが表示されます。

バックアップ用ストレージを追加



システム画面では、バックアップデータ用のストレージパスを定義することもできます。正常に動作させるために初めから構成を決めておく必要があります。新しいストレージを追加するには、追加ボタンをクリックします。



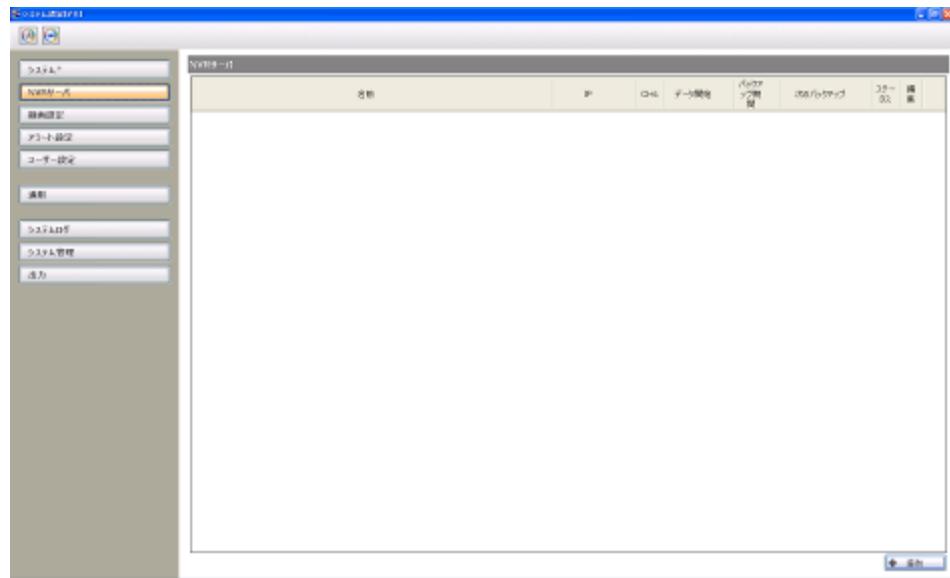
「追加」ボタンをクリックすると、バックアップデータと保存する為のハードディスクを選択するダイアログボックスが表示されます。PCに複数のハードディスクがインストールされている場合は複数の選択肢が表示されます。一つを選びダブルクリックします。



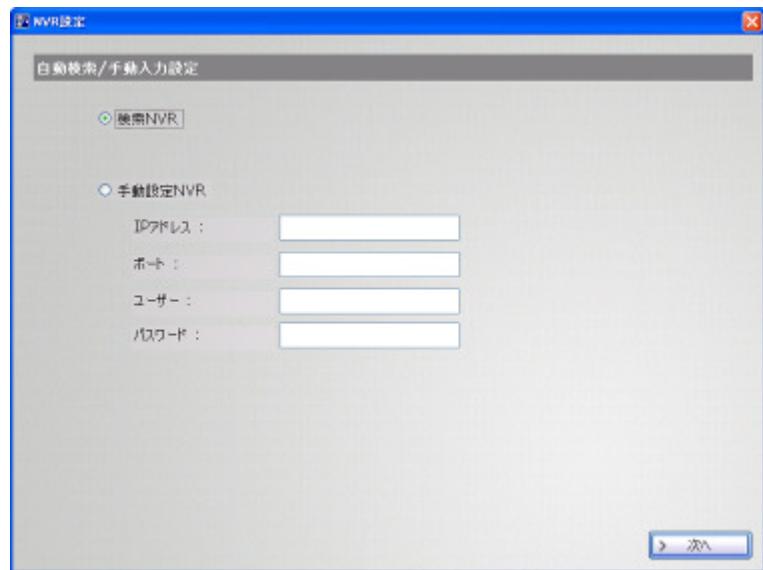
選択したドライブがバックアップストレージリストに表示されます。

NVRサーバー

バックアップ用NVRの追加

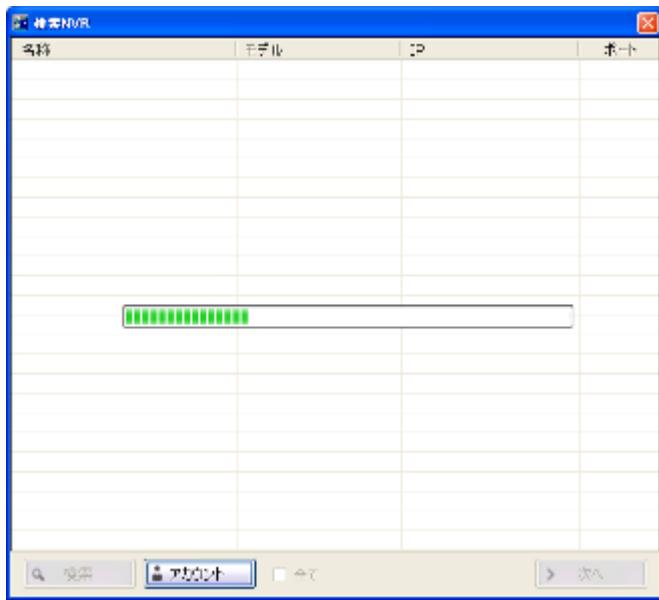


次にデータのバックアップを記録する為のプログラムにNVRを追加します。「追加」をクリックします。



NVR追加方法として、自動検索からログイン情報を手入力するかを選ぶ画面が表示されます。まずは自動検索をしてみます。「次へ」をクリックします。

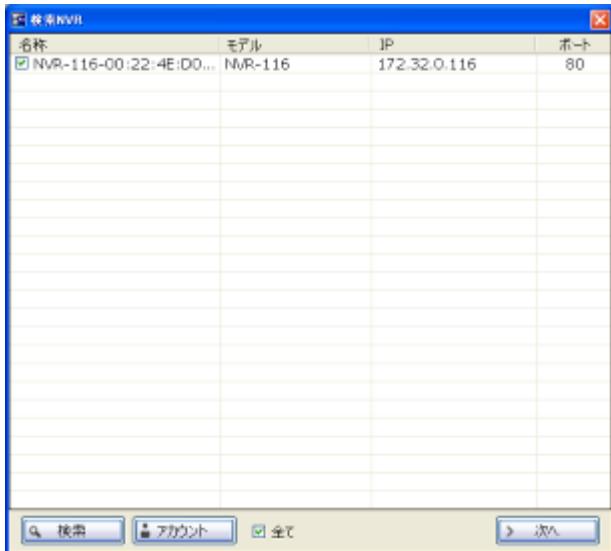
(この方法はNVRが同一サブネット内の同一LANにある場合有効です。)



すぐに検索が開始されます。

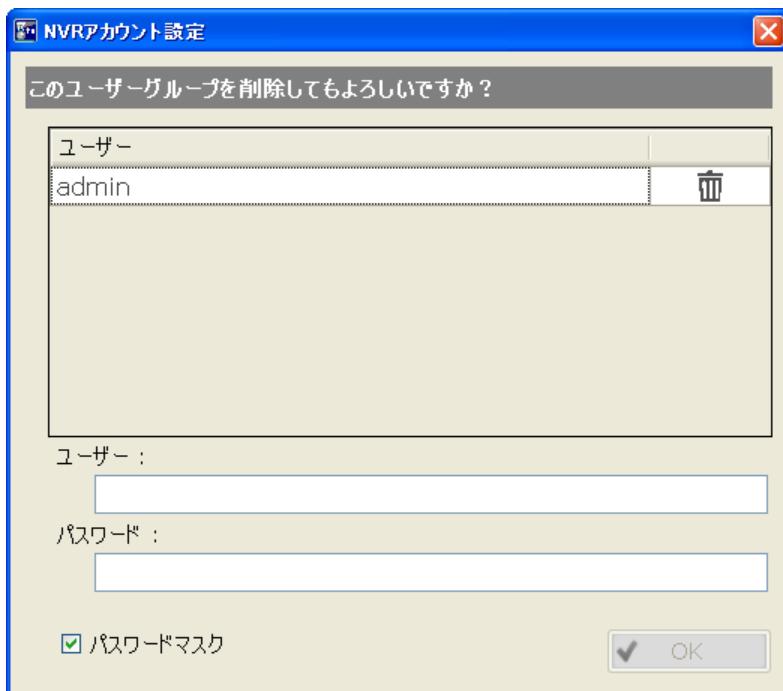
Name	Model	IP	Port
<input type="checkbox"/> SVR-116-00:22:4E:A1...	SVR-116	192.168.11.16	80
<input type="checkbox"/> Pi Vu Pro	Pi Vu Pro	192.168.11.40	10928

検索された NVR がリストに表示されます。



追加したい NVR を選択します。ユーザー名とパスワードが必要ないときは「次へ」をクリックします。必要な場合はまず「アカウント」をクリックし、アカウント情報を入力します。

アカウントの追加



「アカウント」ボタンをクリックすると、ユーザー名とパスワードを入力するダイアログボックスが表示されます。同じ手順で複数のユーザー名・パスワードを入力してください。

「次へ」をクリックして次のステップへ進んでください。入力してユーザー名とパスワードは NVR の検出時にも使用します。

■ サーバーの検出及び自動設定

サーバ検知

名称	モデル	IP	ポート	CHs		ステータス	設定
NVR-116-...	NVR-116	172.32.0.116	80	-	?	Detecting Device	

選択された NVR は検出リストに “Detecting Device” 状態で表示されます。

■ サーバーの検出及び自動設定

サーバ検知

名称	モデル	IP	ポート	CHs		ステータス	設定
NVR-116-...	NVR-116	172.32.0.116	80	16	✓	Success	✎

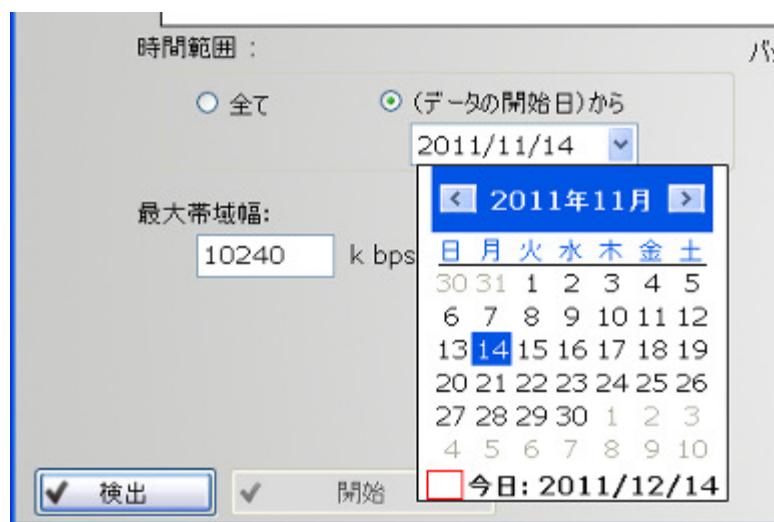
NVR が正常に検出されるとえんぴつアイコンが表示されそこからバックアップ設定をすることができます。

NVRバックアップ設定



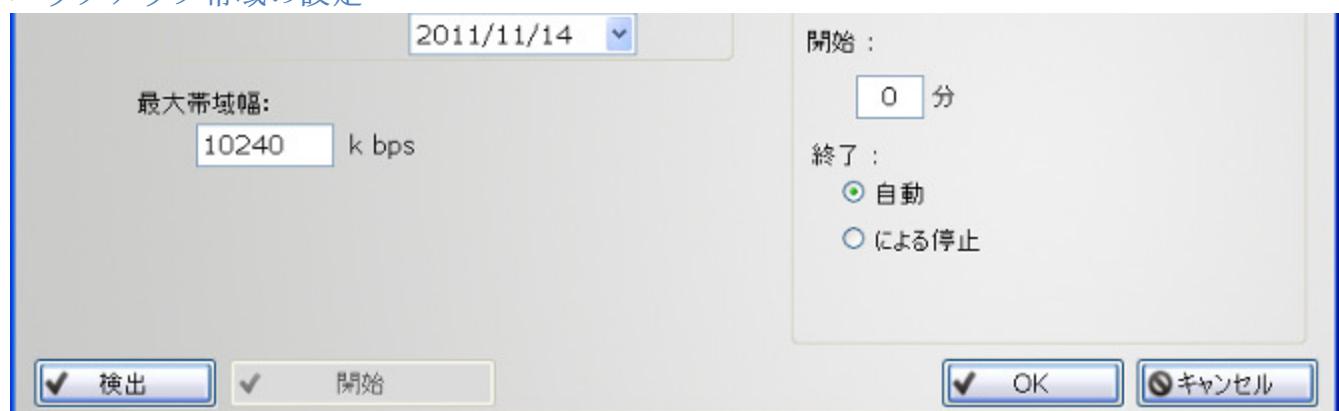
バックアップ設定画面では NVR 全体のバックアップ、または選択した特定のチャンネルのバックアップを有効または無効にするか設定することができます。また、特定の日以降のデータを、どのくらいの間隔でバックアップするか設定できます。さらに、バックアップ時に使用する最大帯域幅を指定できます。

バックアップ開始日の設定



バックアップするデータの開始日を指定するには、データの開始日のドロップダウンリストをクリックし、表示されるカレンダーから日付を選択します。

バックアップ帯域の設定



バックアップの為の帯域のしきい値を設定する場合は、「最大帯域幅」ボックスにしきい値を入力します。

期間ごとの録画設定

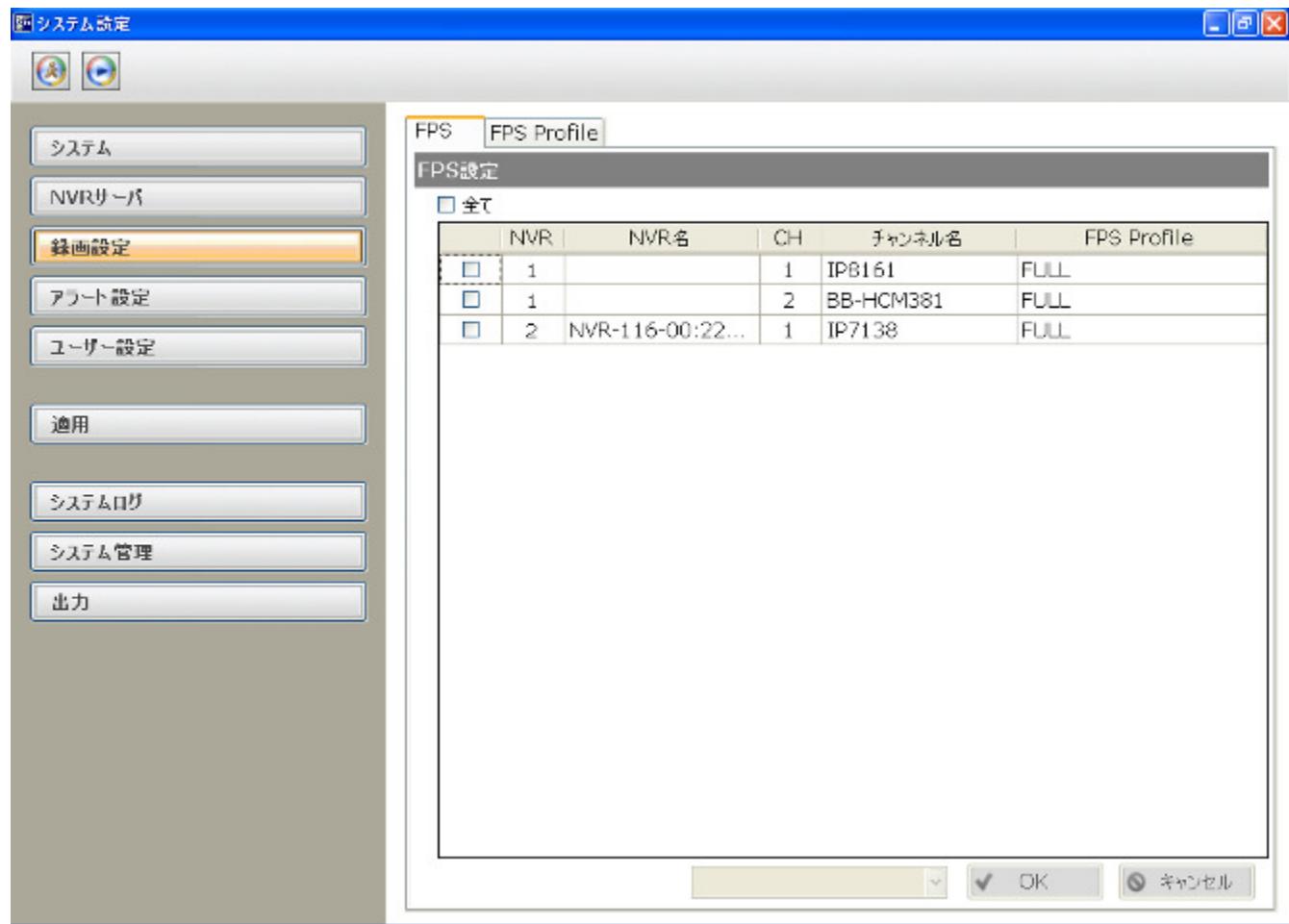
終了時刻に「自動」を設定すると、HDD 保存容量に設定した値まで録画をします。

「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」を選択できます。



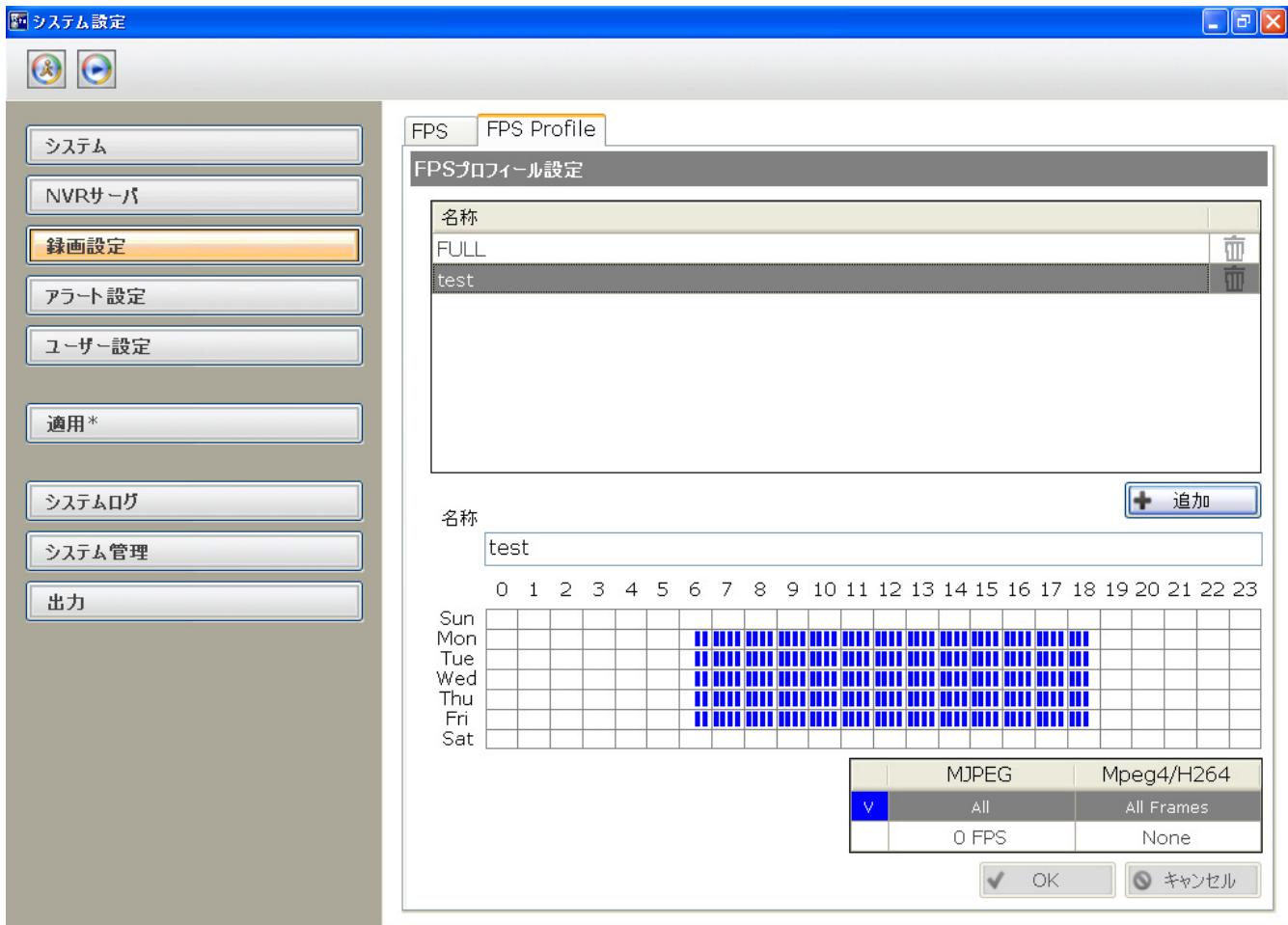
録画設定

スケジュール設定

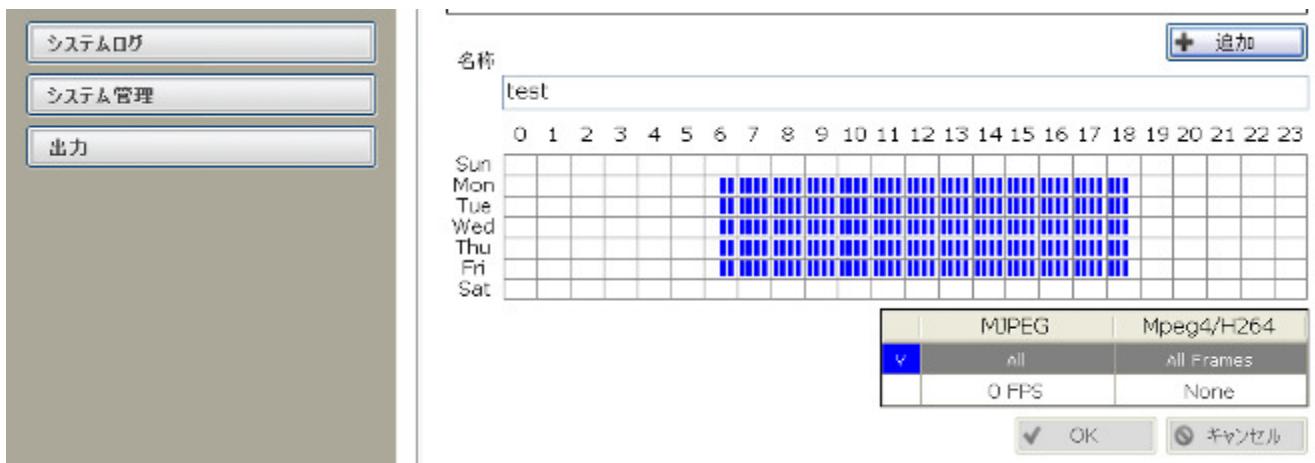


録画を行う時間を自由に設定することができます。

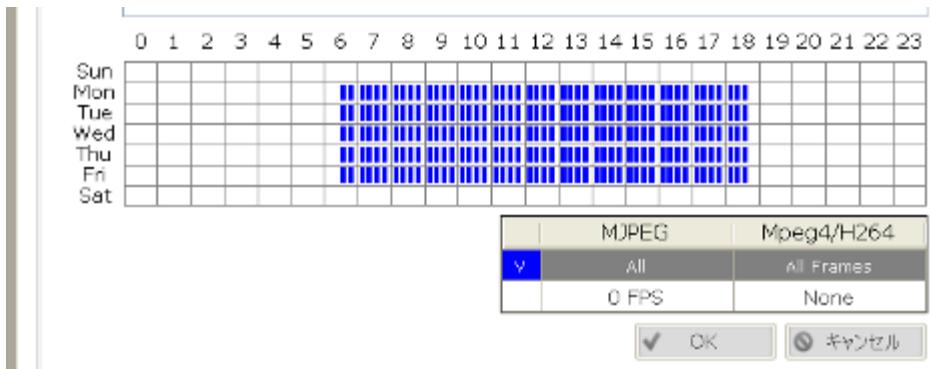
スケジュールの追加



スケジュール設定をするには、FPS Profile タブをクリックします。初期設定では、全ての時間が録画されるように表示されています。「追加」ボタンをクリックすると、新しいスケジュールを作成できます。

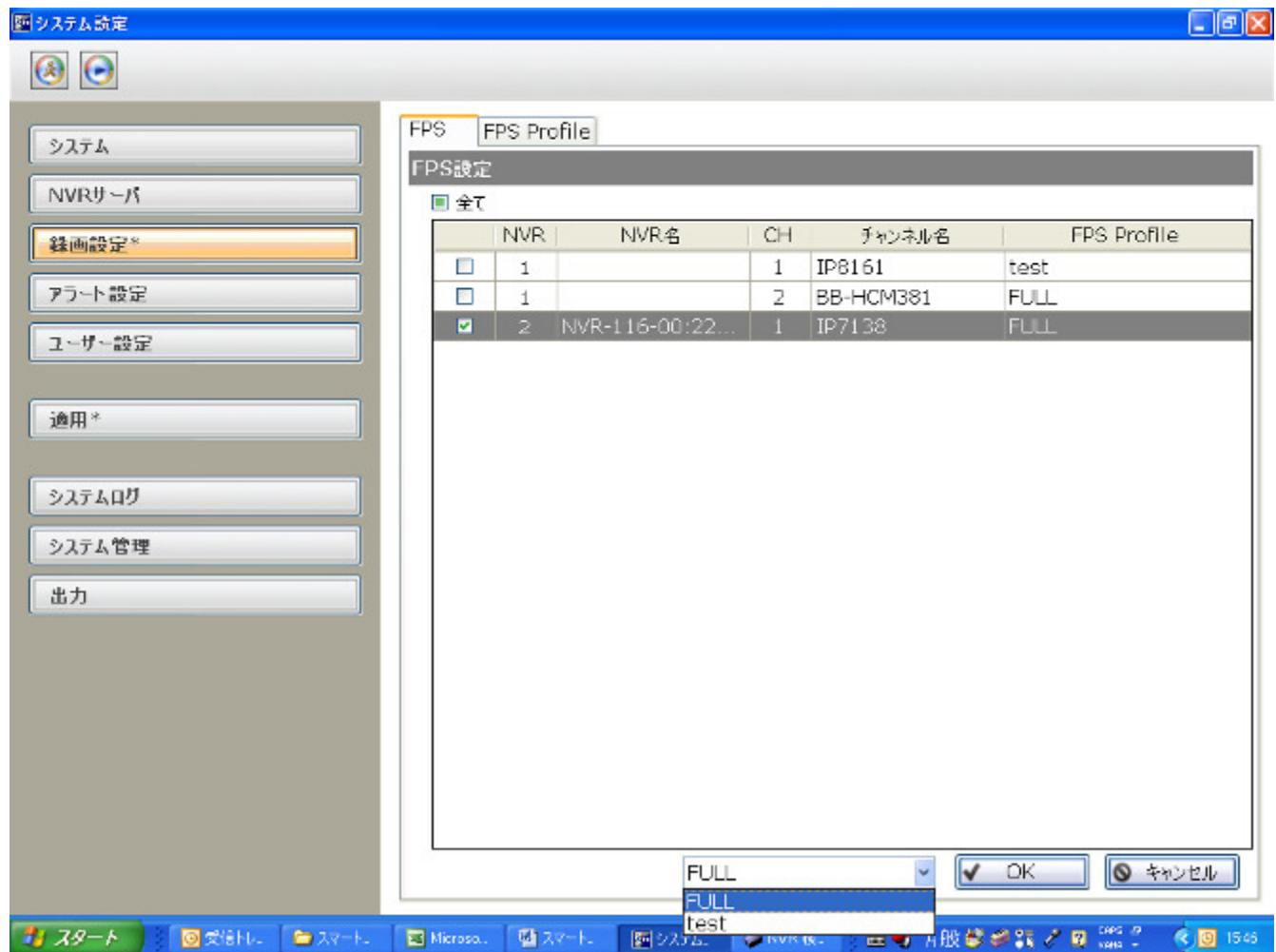


名称のテキストボックスが有効になりプロファイル名を入力できます。初期設定では全時間録画（青）が設定されています。



録画をする場合は「All」を選択した状態で、希望の時間帯をドラッグします。
逆に録画したくない時間帯は「None」を選択した状態でドラッグします。

新しいスケジュールの適用



最後に FPS タブに戻ると、作成した全てのチャンネルが表示されています。1つまたは複数のチャンネルを選択します。次に、下のドロップダウンメニューから新しく作成した FPS プロファイルを適用させます。OK をクリックすると完了です。

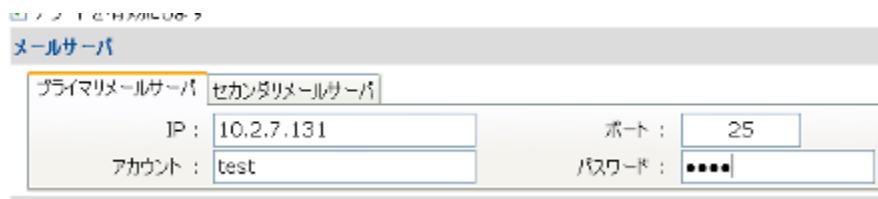
アラート設定

アラート通知設定



予め設定された特定のイベントのトリガー時に E メールで複数の人に通知することができます。これはアラート設定画面で設定することができます。

メールサーバ設定



まず、通知メールを送信するために使用される SMTP サーバーを構成する必要があります。プログラム内の 2 つの SMTP サーバーを設定できます。

メールサーバのドメインまたは IP アドレス、メールサーバのポート番号、SMTP サーバのユーザ名／パスワードを入力します。

アラート

送信者:

送信者アドレス: 全て

次に送信者の名前とメールアドレスを入力してください。

イベントトリガータイプの選択

送信者アドレス: 全て

イベントタイプのリスト :

イベントタイプ	
<input type="checkbox"/>	サービス開始
<input type="checkbox"/>	サービス終了
<input type="checkbox"/>	KeyProが取り外されました
<input type="checkbox"/>	設定を変更しました
<input type="checkbox"/>	HDDの空き容量がありません
<input type="checkbox"/>	バックアップ開始
<input type="checkbox"/>	バックアップ中止

イベントトリガーとしてリストから一つ以上イベントタイプを選択してください。

メール内容の入力

受信者: /バックアップ中止
test

件名: Event Trigger Mail , Time : [\$EVT_DATE\$] A event \$EVT_DESC

本文: Event Trigger Mail , Time : [\$EVT_DATE\$] A event is

イベント時間 イベント説明

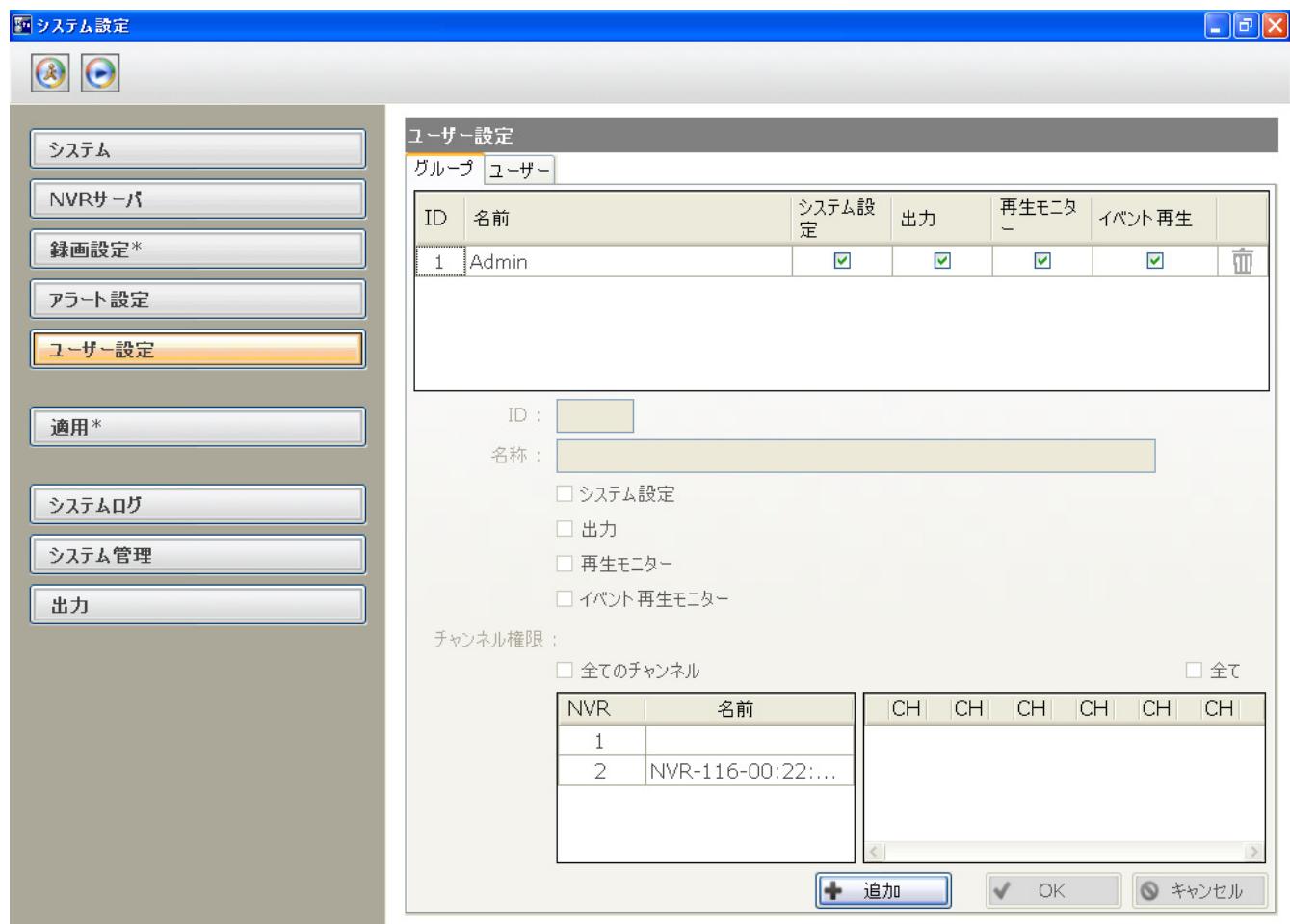
特殊なタグに対応(クリックしてタグを追加してください)

OK キャンセル

最後に受信者のメールアドレス（カンマで区切って）を入力し、必要に応じて件名と内容を入力してください。また初期設定の件名と内容を使用することもできます。

ユーザー設定

グループの追加



複数のスマートバックアップクライアントを追加することができます。また複数ユーザーによるグループを作成して異なるアクセス権限を割り当てることができます。

ユーザー設定

グループ [ユーザー]

ID	名前	システム設定	出力	再生モニター	イベント再生
1	Admin	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

ID :

名前 :

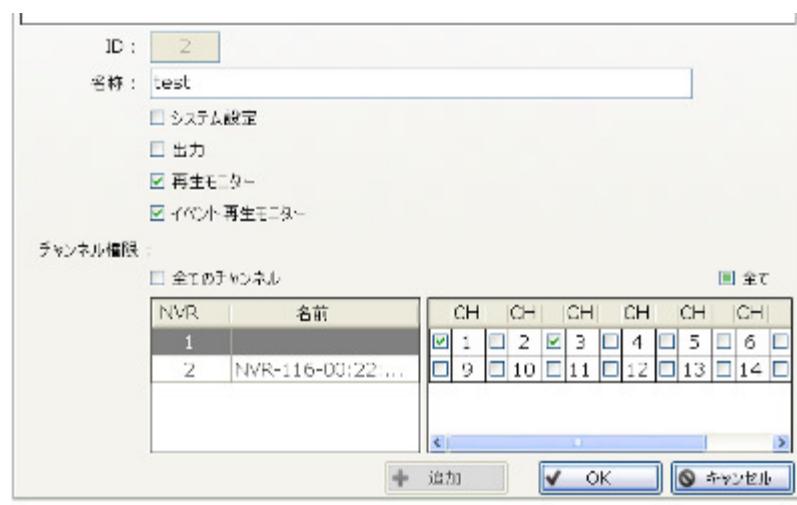
システム設定
 出力
 再生モニター
 イベント再生モニター

チャンネル権限 :

初期設定では「グループ」に割り当てられたユーザーはありません

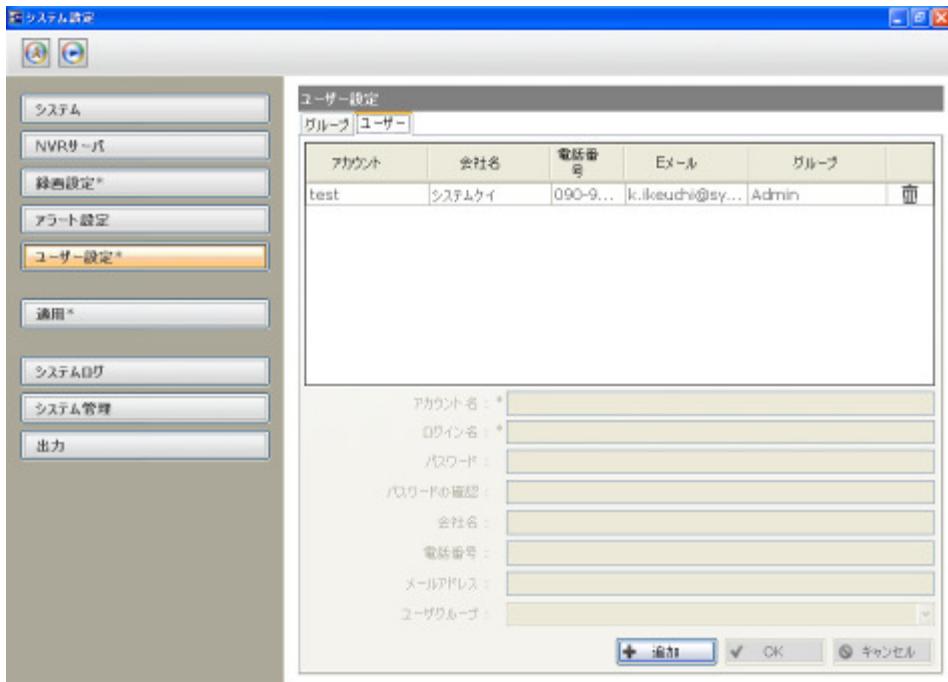


「追加」をクリックし新しいグループを作成します。



「名称」の項目にグループ名を入力できます。アクセス権限を与えたいたい機能にチェックを入れます。チャンネル権限についても同様にしてください。

ユーザー追加



「ユーザー」タブをクリックしてユーザー管理ページにアクセスしてください。



「追加」をクリックして新規ユーザーを追加します。

アカウント名 : * test2
ログイン名 : * test
パスワード : ****
パスワードの確認 : ****
会社名 :
電話番号 :
メールアドレス :
ユーザグループ :

ユーザー名とパスワードを入力します。そしてユーザーグループのドロップダウンメニューからユーザーグループを選択し割り当てることができます。
(※admin グループに最初のユーザーを割り当てることができます。)

システムログ

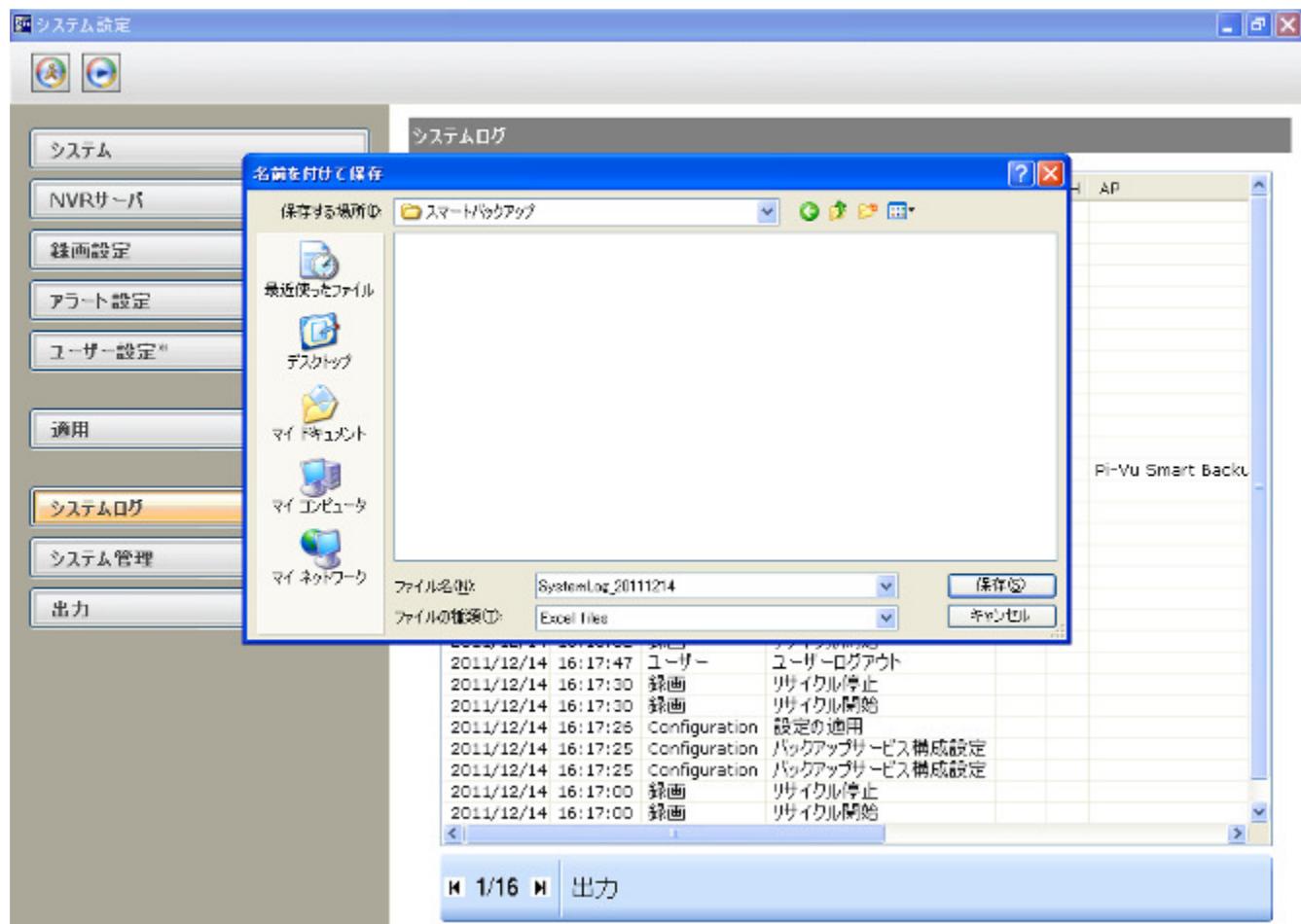
The screenshot shows the 'System Log' window of the Pi-Vu Smart Backup software. The left sidebar contains navigation buttons: メニュー (Menu), システム (System), NVRサーバ (NVR Server), 録画設定 (Recording Settings), アラート設定 (Alert Settings), ユーザー設定* (User Settings*), 適用 (Apply), システムログ (System Log) (which is highlighted in orange), システム管理 (System Management), and 出力 (Output). The main area is titled 'システムログ' (System Log) and displays a table of log entries. The table has columns for 日 (Date), 時間 (Time), タイプ (Type), サブタイプ (Subtype), NVR, CH, and AP. The log entries show various events such as recording start/stops, user logins, and configuration changes. A vertical scroll bar is visible on the right side of the log table. At the bottom, there is a pagination control labeled '1/16' and an 'Output' button.

日	時間	タイプ	サブタイプ	NVR	CH	AP
2011/12/14	16:23:00	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:23:00	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:22:30	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:22:30	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:22:00	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:22:00	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:22:00	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:21:30	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:21:30	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:21:00	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:21:00	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:20:18	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:20:18	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:20:00	ユーザー	ユーザーのログイン	Pi-Vu Smart Backu		
2011/12/14	16:19:39	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:19:39	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:19:07	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:19:07	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:18:35	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:18:34	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:18:02	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:18:02	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:17:47	ユーザー	ユーザーログアウト			
2011/12/14	16:17:30	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:17:30	録画	リサイクル開始			
2011/12/14	16:17:26	Configuration	設定の適用			
2011/12/14	16:17:25	Configuration	バックアップサービス構成設定			
2011/12/14	16:17:25	Configuration	バックアップサービス構成設定			
2011/12/14	16:17:00	録画	リサイクル停止			
2011/12/14	16:17:00	録画	リサイクル開始			

システムログは実行している全てのプログラムが表示されます。

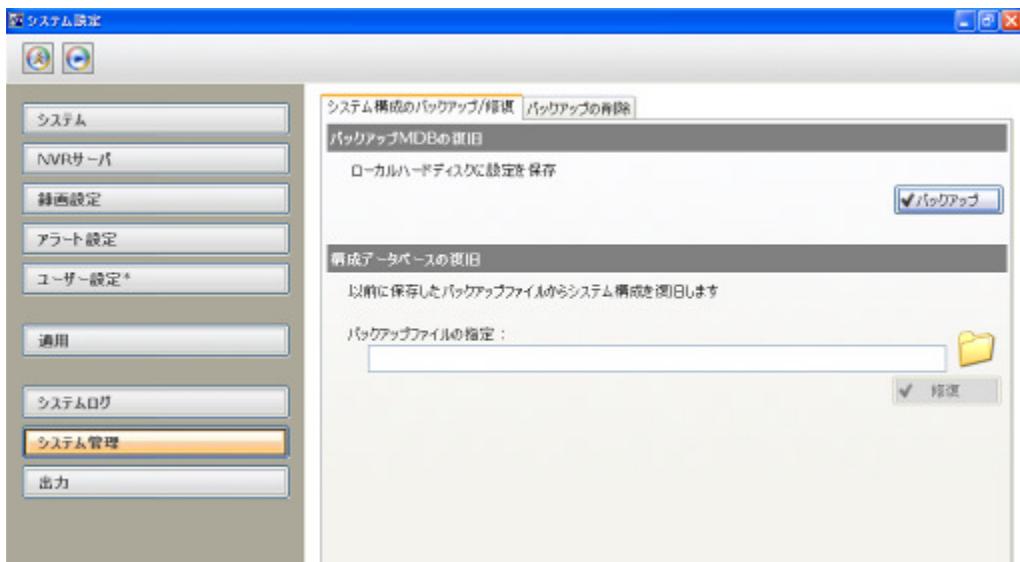
The screenshot shows the 'ログのエクスポート' (Log Export) window. It displays a single log entry: 2011/12/14 16:17:00 録画 リサイクル開始. Below the log entry, there is a navigation bar with arrows and a page number '1/16'. At the bottom, there is an 'Output' button.

ログは保存の為にデータ出力することができます。下にある「出力」ボタンをクリックしてください。



保存先を選択しファイル名を入力して「保存」をクリックします。ローカル PC に Excel ファイル形式で保存されます。

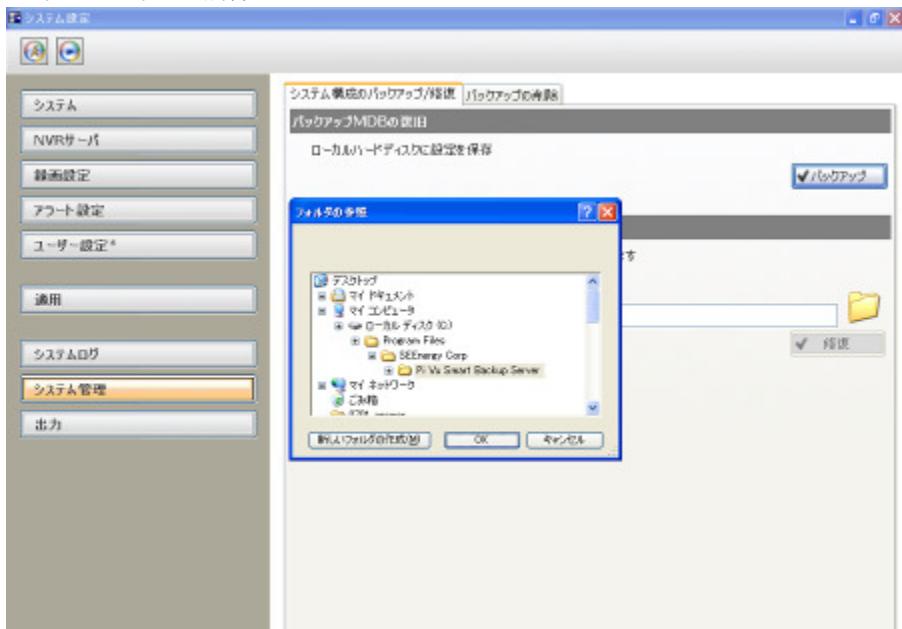
システム管理



システム管理画面では以下のメンテナンス項目を実行することができます。

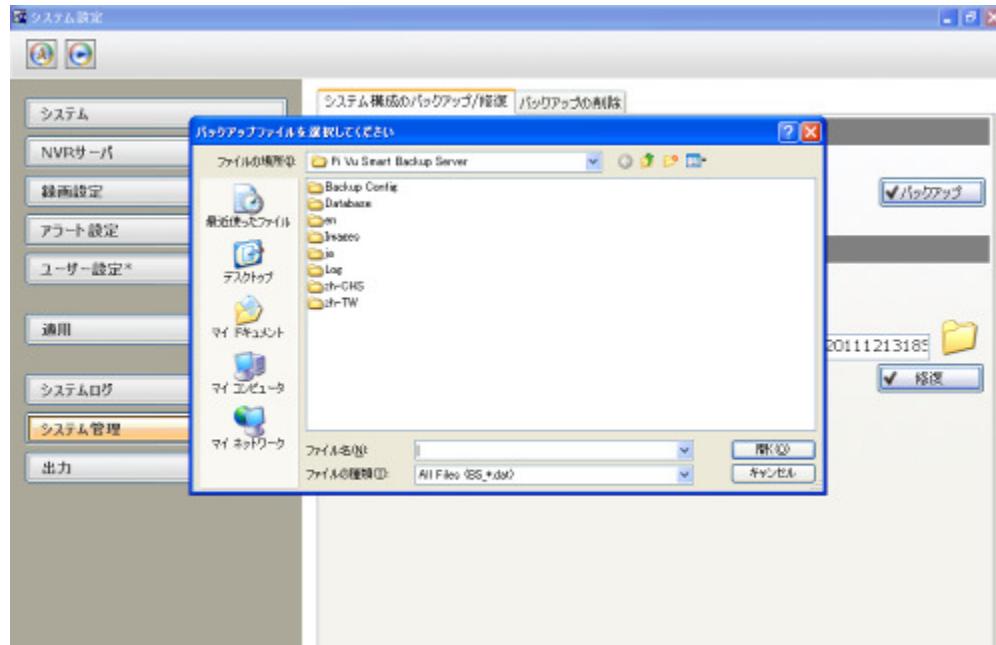
1. バックアップ／復元設定
2. メディアデータベースの削除

バックアップ構成



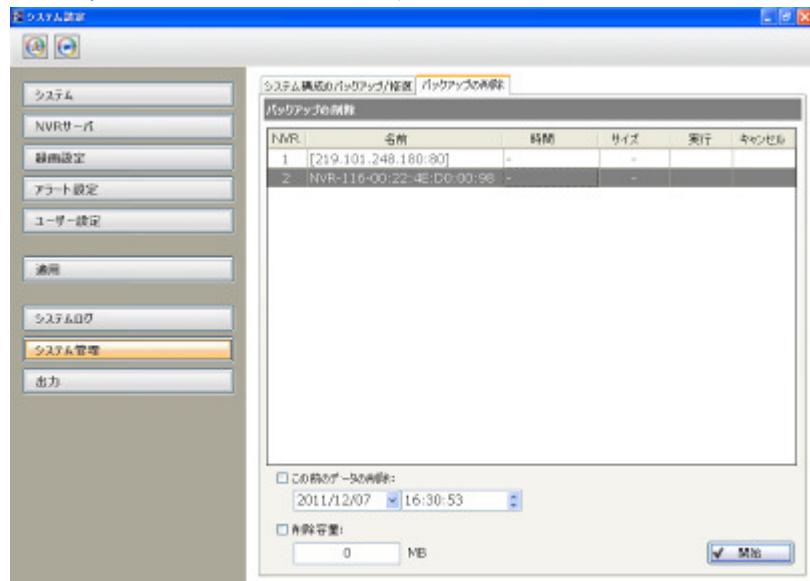
「バックアップ」ボタンをクリックするとダイアログボックスが表示されます。保存先を選択し OK をクリックします。

構成の復元



構成ファイルを復元するにはフォルダアイコンをクリックして復元するファイルを選択し、「復元」ボタンをクリックします。

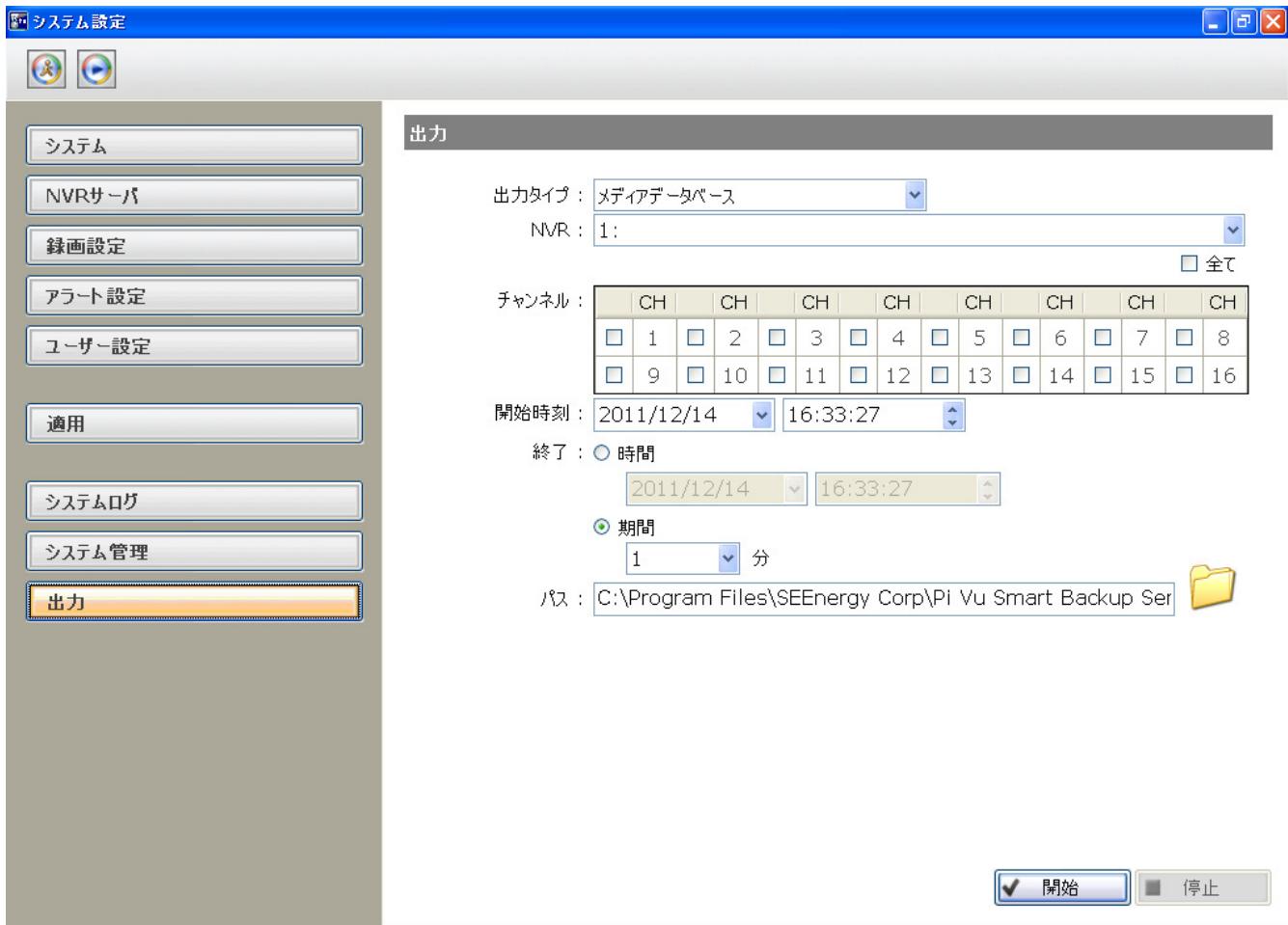
メディアデータベースの削除



特定のバックアップデータを削除したい場合、「メディアデータベースの削除」タブに移動し既存のデータベースを選択します。どのデータベースを削除するかを、時間かファイルサイズに基づいて選択できます。

出力

バックアップデータのエクスポート

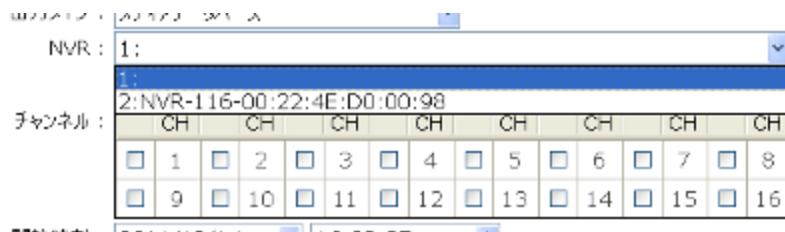


この画面では、メディアデータベースファイル形式でバックアップデータをエクスポートしたり、AVI 形式にファイル変換することができます。両方のファイル形式は NVR のメディアプレイヤーで再生することができます。AVI 形式であれば、対応するその他のメディアプレイヤー (VLC Media Player 等) も使用できます。

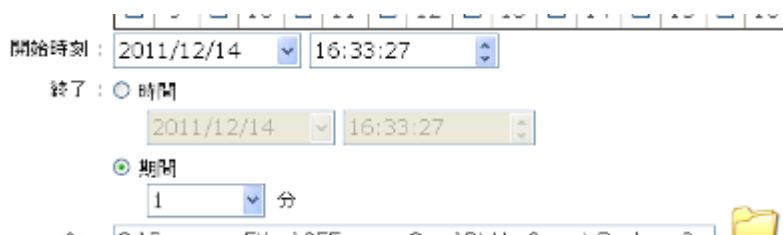
出力



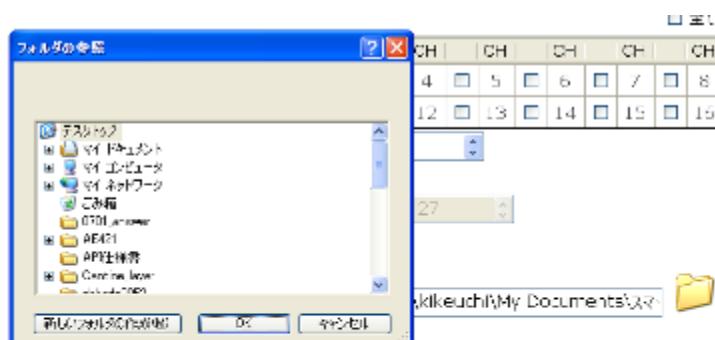
バックアップデータを出力するには、最初にファイルのタイプを選択します。



次に利用可能な NVR とそれに属しているチャンネルを選択します。



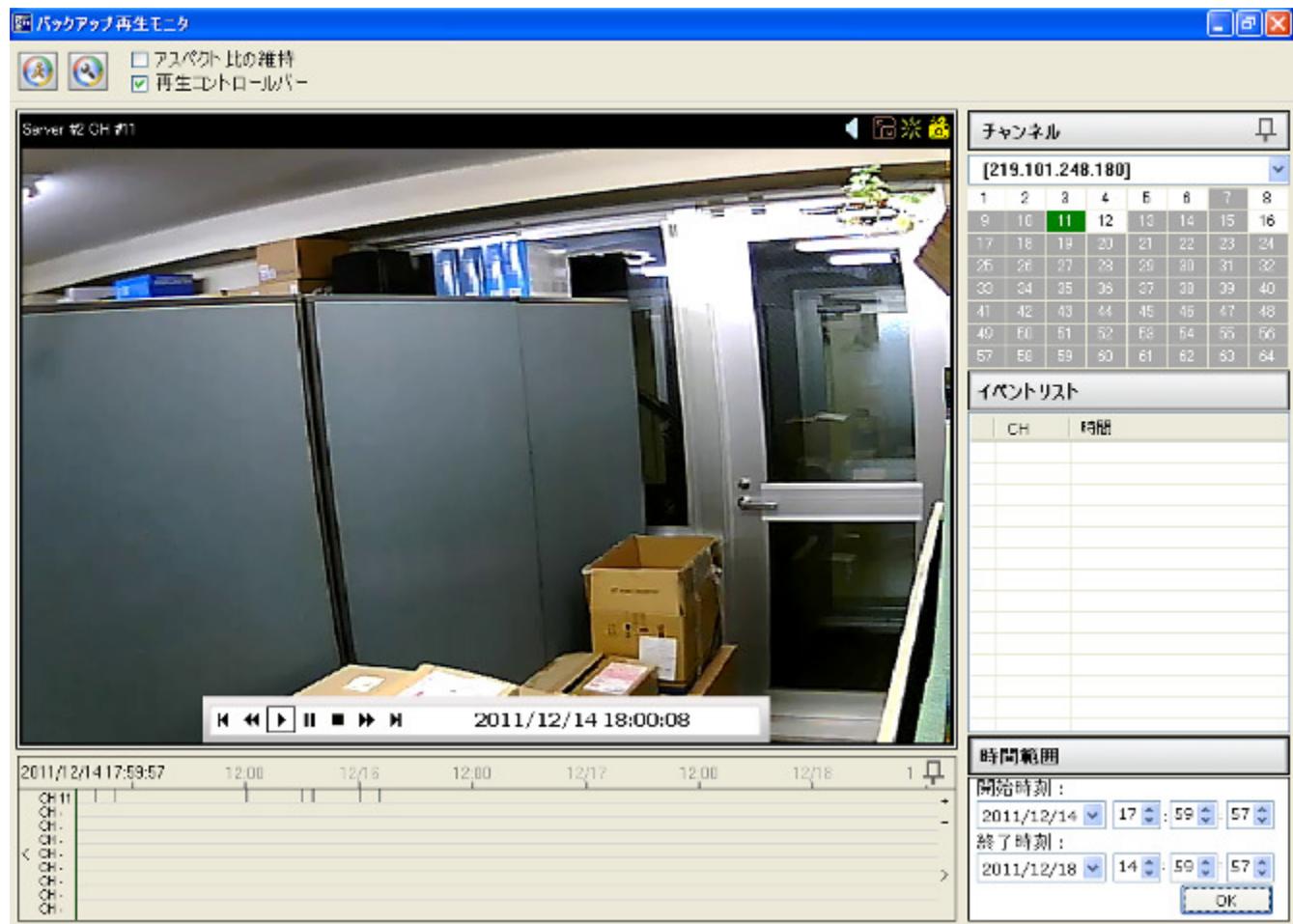
さらに開始時刻と終了時刻または継続時間を選択します。



最後にフォルダのアイコンをクリックし出力する場所を選択して「開始」をクリックします。

バックアップ再生モニター

バックアップ映像の再生



一度に最大9チャンネルの録画されたデータを再生できます。



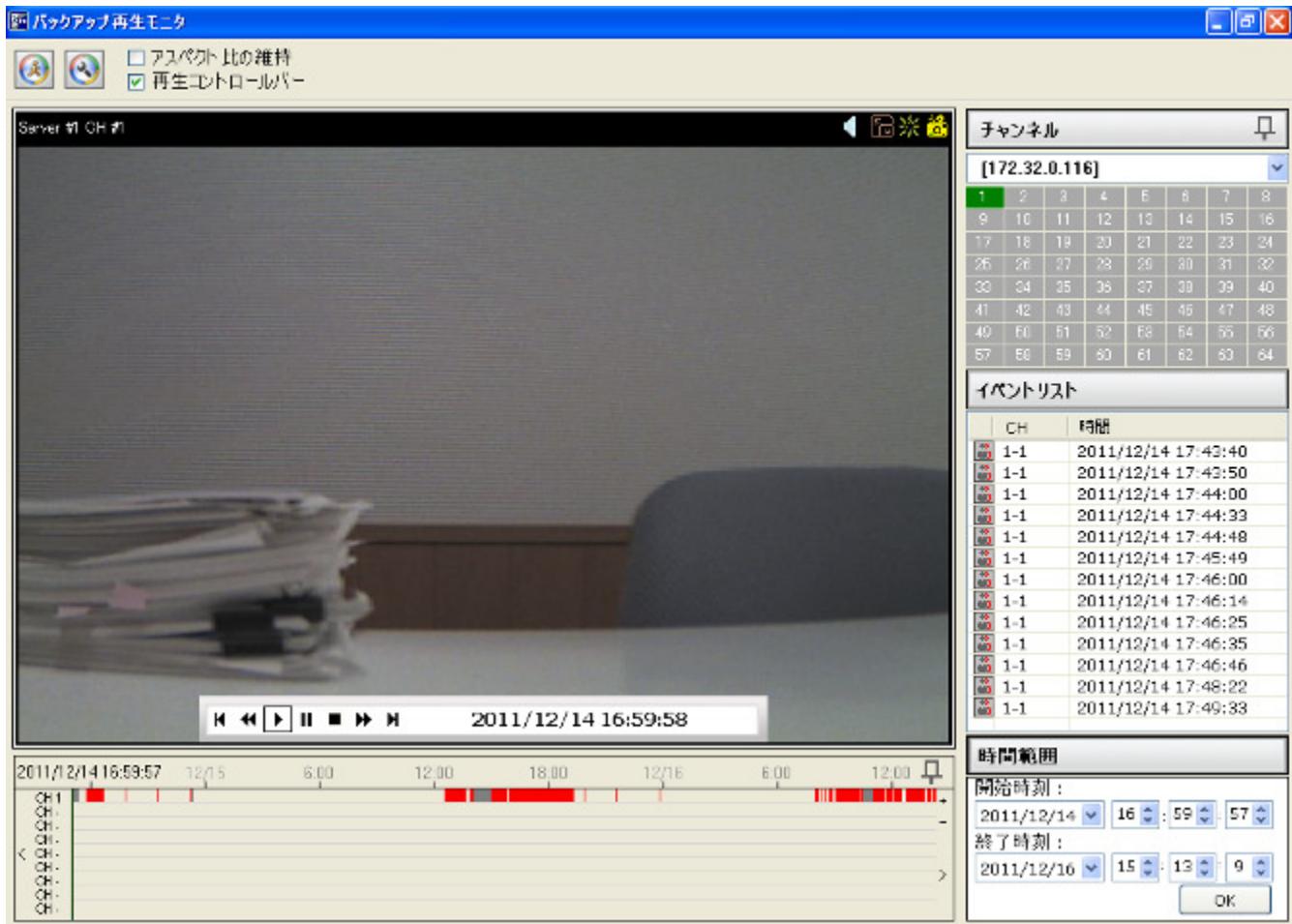
左上にある再生ボタンをクリックして再生画面にアクセスしてください。

チャンネル							
[172.32.0.116]							
[172.32.0.116]							
[219.101.248.180]							
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48
49	50	51	52	53	54	55	56
57	58	59	60	61	62	63	64

次に再生するチャンネルを一つ以上選択します。初めに右上の「チャンネル」のドロップダウンメニューから再生する NVR を選択します。

チャンネル							
[172.32.0.116]							
1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48
49	50	51	52	53	54	55	56
57	58	59	60	61	62	63	64

記録されたデータとチャンネルが白く強調表示されます。



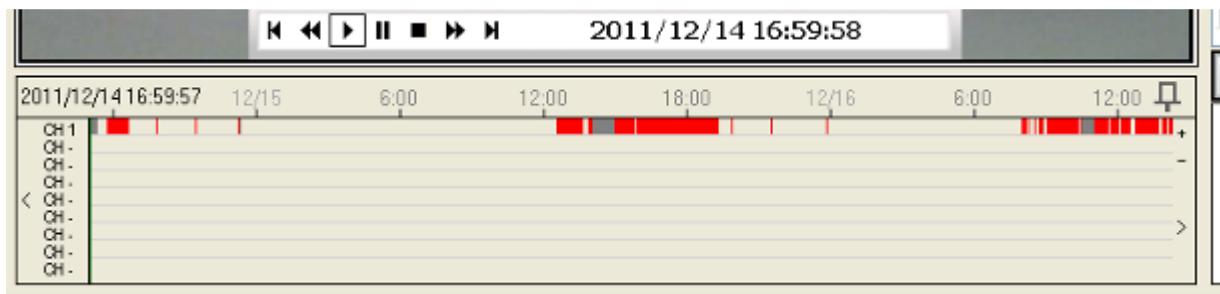
再生したいチャンネルをクリックしてください。（クリックすると緑色で強調表示されます。）右側に最新のイベントが表示され、下側にすべての録画データが表示されます。

最新のイベント再生

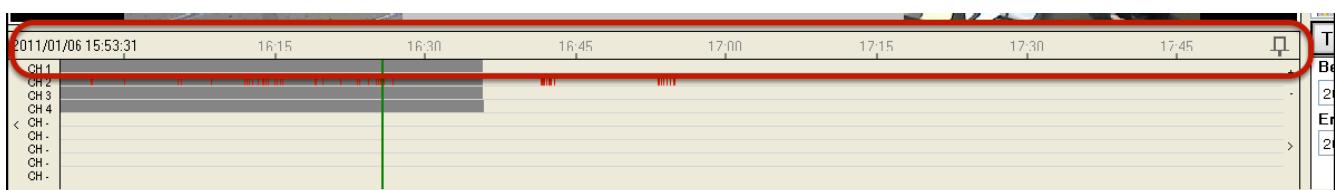
イベントリスト	
CH	時間
1-1	2011/12/14 17:43:40
1-1	2011/12/14 17:43:50
1-1	2011/12/14 17:44:00
1-1	2011/12/14 17:44:33
1-1	2011/12/14 17:44:48
1-1	2011/12/14 17:45:49
1-1	2011/12/14 17:46:00
1-1	2011/12/14 17:46:14
1-1	2011/12/14 17:46:25
1-1	2011/12/14 17:46:35
1-1	2011/12/14 17:46:46
1-1	2011/12/14 17:48:22
1-1	2011/12/14 17:49:33

目的のイベントをダブルクリックして再生します。

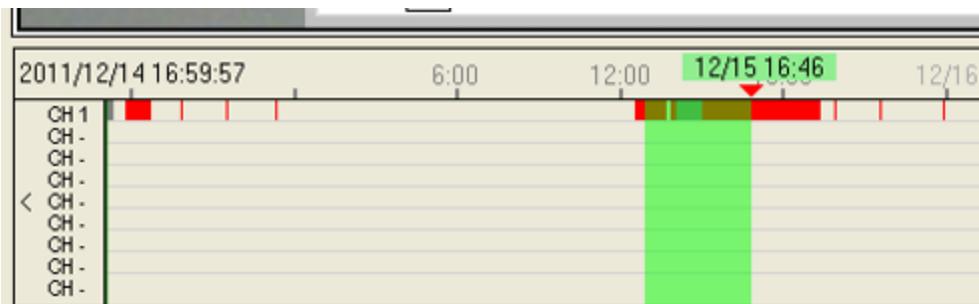
再生時間の変更



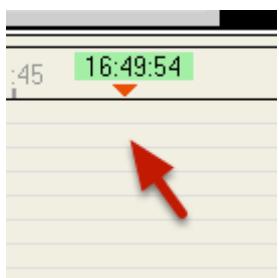
また、すべての録画が表示されている下側のタイムバーを使って、特定の時間枠にすばやくジャンプできます。タイムバーの特定の時間をダブルクリックするか、緑色のタイムラインバーをクリックしたまま特定の時間まで左右に動かします。



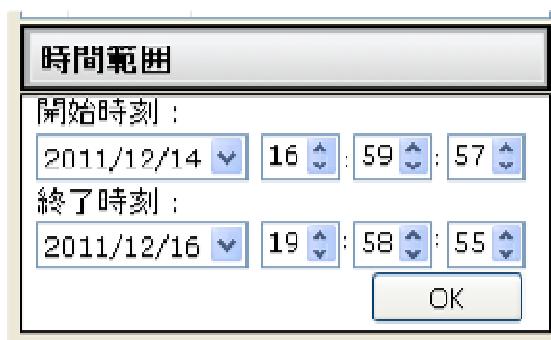
タイムバーのサイズには限りがある為、初期設定では録画時間に応じた単位で表示されます。例えば数ヶ月間に及ぶデータの場合、月単位の表示になります。その為、時間や分まで特定するのは難しくなります。



タイムバーの任意の位置をクリックしたまま斜めにドラッグして時間の範囲を選択します。選んだ時間帯がズームインされ、その範囲でのタイムバーが表示され時間や分など細かい単位表示になります。同じ手順を繰り返せば、さらに詳細を表示できます。右クリックすれば、前に戻れます。



タイムバーの上にマウスポインタを置くと（クリックなし）録画ファイルがすぐ見つけられるよう特定の時間が表示されます。



またタイムバーを使わずに迅速かつ正確な記録ファイルを見つける為に、右下の「時間範囲」から特定の時間範囲を入力し、探すことができます。

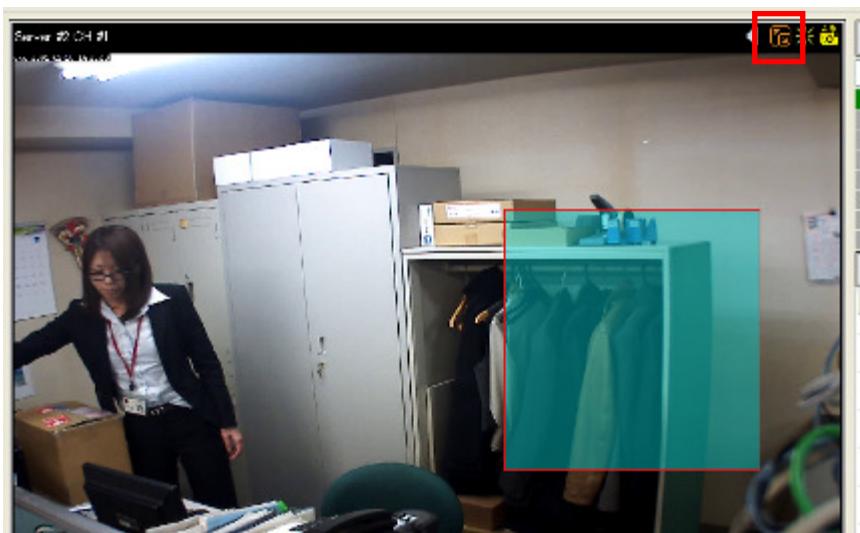
ビデオバーの機能



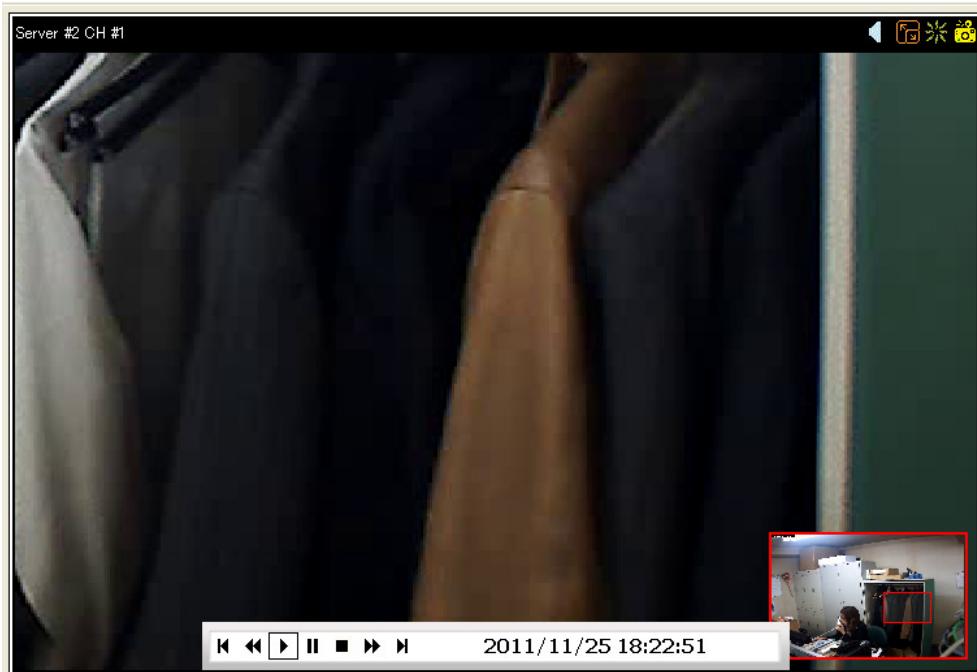
個々の再生ウィンドウは再生ビデオをコントロールしたり画質を補正したりする機能を持っています。
右から順に

- 音声のオンオフ
- デジタル PTZ のオンオフ
- 画質補正のオンオフ
- スナップショット

デジタルPTZ



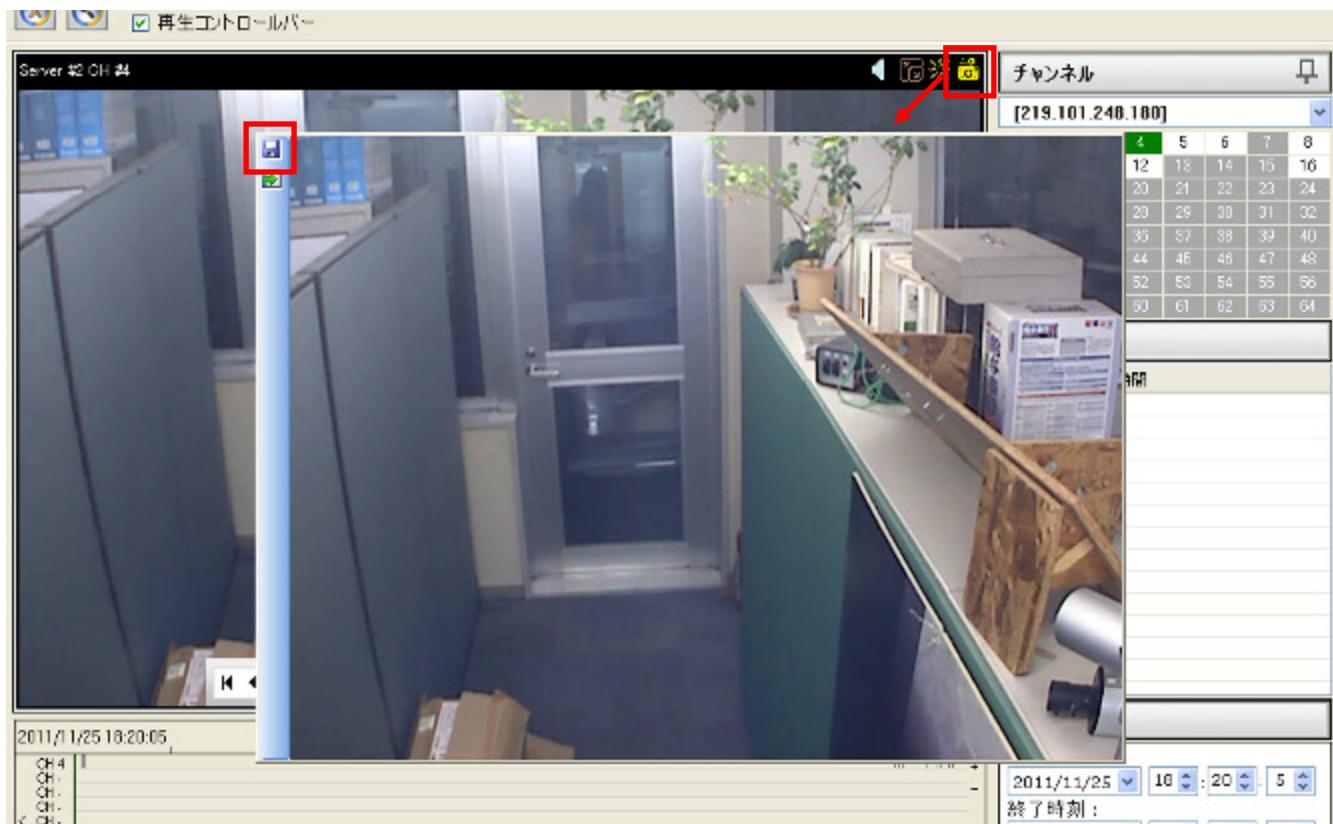
デジタルPTZ機能をオンにします。そして再生画面のズームしたい部分にドラッグ操作で枠を作成してください。



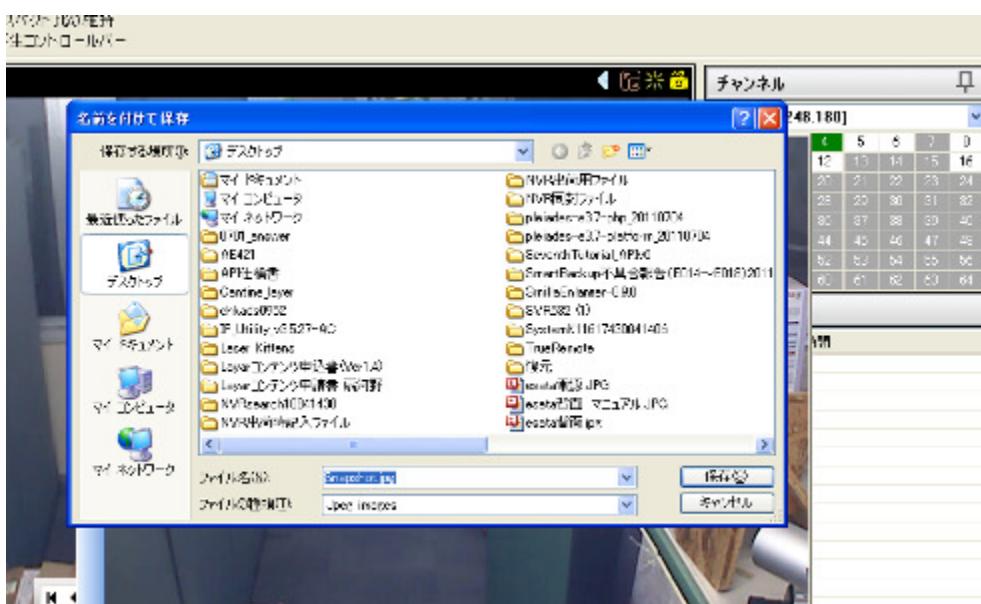
ドラッグ操作で、パン・チルトの動きを再現できます。

画面右下のワイプにはズームインされている部分が表示されます。任意の場所で右クリックするとデジタル PTZ モードが解除できます。

スナップショット



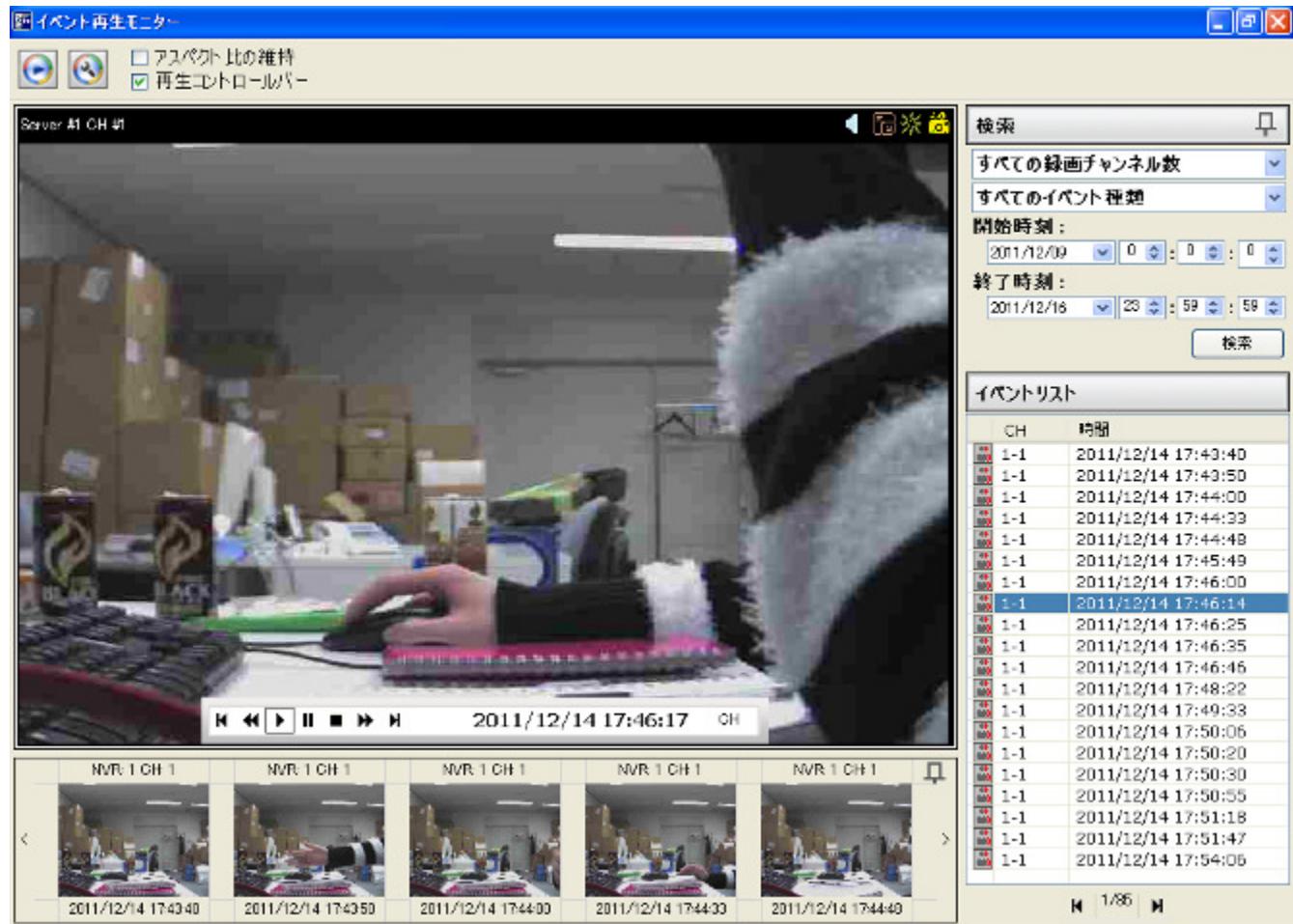
スナップショットボタンをクリックすると別ウィンドウにスナップショットが表示されます。左上の保存ボタンをクリックしてスナップショットを保存します。



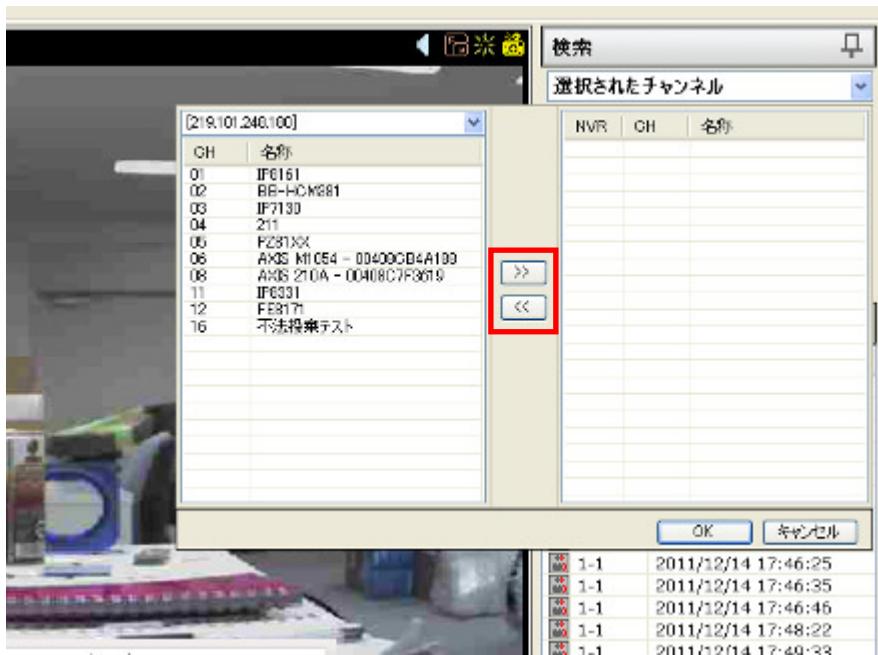
ダイアログボックスが表示され保存場所を選択します。

イベント再生モニター

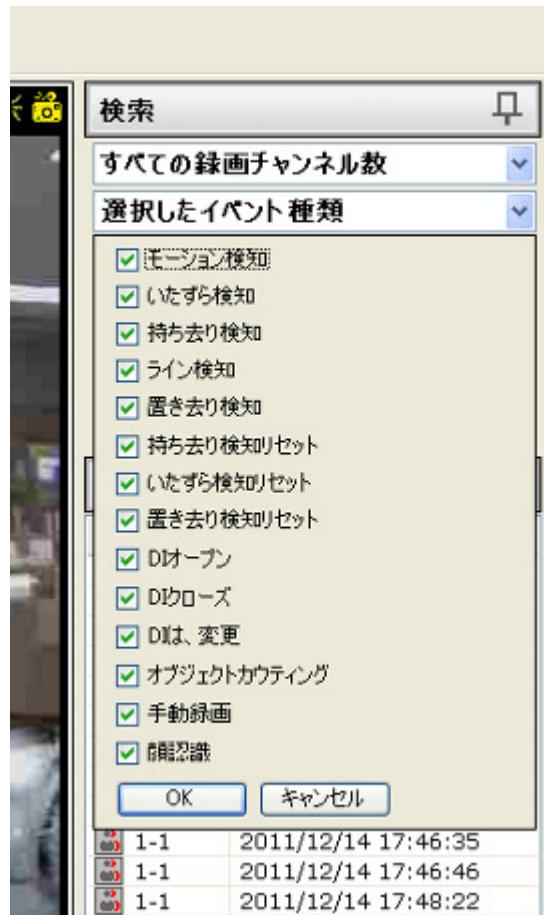
イベント映像の再生



イベント再生モニターはイベント検索機能があり、イベント録画のみ再生します。



イベント録画を検索するには右上の「検索」ドロップダウンメニューからひとつまたは複数のチャンネルを選択します。全てのチャンネルから録画データを検索する場合は初期設定の「全ての録画チャンネル数」を使用します。特定のチャンネルから録画データを検索したい場合は「選択されたチャンネル」を選んでください。「選択されたチャンネル」を選択するとプルダウンメニューからチャンネルリストが表示されます。検索したい録画データのチャンネルを選択し、その後中央の矢印ボタンで左にあるチャンネルを移動します。



イベント録画の再生タイプを選択するには「選択したイベント種類」からのドロップダウンメニューを使用します。録画データ検索時に除外するもののチェックを外します。

検索

すべての録画チャンネル数

選択したイベント種類

開始時刻 :
2011/12/09 0:0:0

終了時刻 :
2011/12/16 23:59:59

次に検索する録画データの開始・終了日時の設定をします。

The screenshot shows a video surveillance application. On the left is a large preview window displaying a scene from a camera labeled "NVR 1 CH 1". Below it is a timeline bar with a playhead at "2011/12/14 17:46:29 OH". To the right of the timeline are five smaller thumbnail images labeled "NVR 1 CH 1" with dates: 2011/12/14 17:43:40, 2011/12/14 17:43:50, 2011/12/14 17:44:00, 2011/12/14 17:44:30, and 2011/12/14 17:44:40. To the far right is a "イベントリスト" (Event List) panel containing a table with columns "CH" and "時間". The table lists 20 entries for channel 1-1 from December 14, 2011, at various times between 17:43:40 and 17:54:06.

CH	時間
1-1	2011/12/14 17:43:40
1-1	2011/12/14 17:43:50
1-1	2011/12/14 17:44:00
1-1	2011/12/14 17:44:30
1-1	2011/12/14 17:44:40
1-1	2011/12/14 17:45:40
1-1	2011/12/14 17:46:00
1-1	2011/12/14 17:46:14
1-1	2011/12/14 17:46:25
1-1	2011/12/14 17:46:35
1-1	2011/12/14 17:46:45
1-1	2011/12/14 17:48:22
1-1	2011/12/14 17:49:33
1-1	2011/12/14 17:50:06
1-1	2011/12/14 17:50:20
1-1	2011/12/14 17:50:30
1-1	2011/12/14 17:50:55
1-1	2011/12/14 17:51:18
1-1	2011/12/14 17:51:47
1-1	2011/12/14 17:54:06

結果は右の“イベントリスト”に表示されます。クリックリファレンスとして最大 5 つの録画データが下にサムネイル表示されます。サムネイルをダブルクリックして再生します。